

平成24年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	47
3. サマー企画	62
4. 教育普及事業	67
1. 芸術・文化に親しむ講座	67
2. 実技講座	67
3. アートカレッジ	67
4. 美術館で音楽会	68
5. 子ども講座	69
6. 美術館出前教室	70
7. 職場体験	70
8. ボランティア研修講座	71
9. ボランティア養成講座	71
10. ボランティア活動	72
11. 博物館実習	73
12. 各刊行物	75
5. 資料収集事業	76
1. 美術品等収集事業	76
2. 平成23年度作品貸出実績	84
3. 所蔵図書	85
4. 所蔵映像資料	85
6. 管理運営	86
1. 職員数	86
2. 事務分掌	86
3. 利用状況	87
4. 建築設備概要	88
5. フロア別面積	90
6. 決算見込	91
7. 利用案内	91
8. 条例	91
9. 条例施行規則	91

7. アートプラザ	92
1. 運営方針	92
2. 施設概要	92
3. 業務内容	93
4. 現代美術作品 大分市美術館所蔵 常設展示	94
5. 利用案内	96
6. 利用状況	96
7. アートプラザ条例	96
8. アートプラザ条例施行規則	96

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、芸術文化の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 60(1985)年		展示用美術作品の購入開始
昭和 62(1987)年	6 月	市長、6 月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8 月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	3 月	ハイビジョン・シティ構想(郵政省)のモデル都市指定を受ける
	9 月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2 月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4 月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5 月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第 2 回大分市美術館建設委員会)
	6 月	(仮称)大分市美術館美術作品収集委員会設置要綱制定(委員 9 名)
平成 3(1991)年	4 月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社のプロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9 月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10 月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4 月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9 月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12 月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4 月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5 月	美術館実施設計完了
	9 月	美術館敷地造成工事着工
	12 月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6 月	美術館本体工事完成
	9 月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
	12 月	大分市美術館発足
平成 11(1999)年	2 月	17 日、開館
平成 12(2000)年	11 月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2 月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7 月	16 日、皇太子殿下行啓
平成 18(2006)年	4 月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8 月	観覧者が 100 万人を超える
平成 20(2008)年	11 月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2 月	開館 10 周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8 月	観覧者が 150 万人を超える

3. 展覧会事業

3. 1 特別展

3. 1. 1 加納光於展

概要 本展は戦後日本を代表する版画家・加納光於（1933-）の作品展。化石や骨片、宇宙を想起させるモノクロームの初期の銅板画、ガス・バーナーで焼いた亜鉛合金の版に、コバルトブルーなどの鮮烈な色彩を用いた60年代以降のメタルプリント、デカルコマニーの技法で、色彩のゆらめきを一瞬に捕らえた80年代以降のリトグラフやインタリオ、円熟の版技法の90年代の作品まで、加納光於の変化にみちた版表現の歩みを、代表作で構成された大分市美術館所蔵作品76点でたどった。

会期 平成24年4月10日（火）～5月13日（日） 公開日数31日

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 76点

観覧者数 3,022人

観覧料 一般500（400）円／高大生300（250）円／中学生以下は無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）
日時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場所 企画展示室
参加者 87人

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「木曜文化 詩魂にじむ銅版画表現」『大分合同新聞』夕刊4月26日

（担当／野田）

加納光於展目録

I 銅版画家としての出発(1955-1963)

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	Untitled No. 4	1957	10 × 10	エッチング	
2	イカルス I	1958	36.2 × 24.5	エッチング	
3	流れの中で	1961	37.9 × 42.5	インタリオ	
4	星・反芻学	1962	44.5 × 42.5	インタリオ	
5	星・反芻学	1962	67.4 × 33	インタリオ	

II 色彩の開花、様々な試み(1964-1979)

6	ソルダード・ブルー-(SOLDERED BLUE)	1965	15.8 × 10	メタルプリント	
7	PENINSULAR 半島状の! No. 12	1967	54.5 × 73	メタルプリント	
8	PENINSULAR 半島状の! No. 18	1967	72 × 54.5	メタルプリント	
9	PENINSULAR 半島状の! No. 21	1967	74.6 × 54.6	メタルプリント	
10	《燐から硫黄へ》II	1969	72 × 52.5	メタルプリント	
11	アララットの船あるいは空の蜜	1971-72	68 × 22.5	木他	
12	Untitled	1972	14 × 12.5	フロッターージュ	
13	《HOW TO FLYの偏角に沿ってNo. XY》	1974	29 × 24	併用技法	
14	《稲妻捕り》PF-L-No. 18V	1977	62.5 × 50	カラーリトグラフ	
15	《稲妻捕り》PF-L-No. 23V	1977	59 × 46	カラーリトグラフ	
16	《稲妻捕り》PF-L-No. 24	1977	59 × 46	カラーリトグラフ	
17	《塩の柱、あるいは舞台衣装のためのCODEX》I	1978	34.7 × 100	カラーインタリオ	
18	《塩の柱、あるいは舞台衣装のためのCODEX》II	1978	34.7 × 100	カラーインタリオ	

III 「加納様式」の確立(1980-1989)

19	「波動説」intaglioをめぐってNo. 1	1984-85	63.3 × 45.5	カラーインタリオ	
20	「波動説」intaglioをめぐってNo. 10	1984-85	42.4 × 57	カラーインタリオ	
21	「波動説」intaglioをめぐってNo. 11	1984-85	45 × 29	カラーインタリオ	
22	「波動説」intaglioをめぐってNo. 19	1984-85	44.5 × 58.3	カラーインタリオ	
23	「波動説」intaglioをめぐってNo. 24	1984-85	45 × 62	カラーインタリオ	
24	「波動説」intaglioをめぐってNo. 28	1985	70 × 50	カラーインタリオ	
25	「波動説」intaglioをめぐってNo. 32	1985	70 × 50	カラーインタリオ	
26	「波動説」addendum I	1986	50 × 70	カラーインタリオ	
27	<Illumination - 1986>No. 1	1986	50.4 × 65.8	カラーリトグラフ	

28	<Illumination - 1986>No. 2	1986	50.4 × 65.8	カラーリトグラフ	
29	<Illumination - 1986>No. 3	1986	50.4 × 65.8	カラーリトグラフ	
30	<Illumination - 1986>No. 4	1986	50.4 × 65.8	カラーリトグラフ	
31	<Illumination - 1986>No. 5	1986	65.8 × 50.4	カラーリトグラフ	
32	<Illumination - 1986>No. 6	1986	65.8 × 50.4	カラーリトグラフ	
33	<Illumination - 1986>No. 7	1986	65.8 × 50.4	カラーリトグラフ	
34	<Illumination - 1986>No. 8L	1986	65.8 × 50.4	カラーリトグラフ	
35	<Illumination - 1986>No. 22	1986	90.8 × 125.4	カラーリトグラフ	
36	風のールカ・パチオウリに I	1987	48.7 × 31.8	カラーインタリオ	
37	風のールカ・パチオウリに II	1987	37.7 × 49.5	カラーインタリオ	
38	夢のパピルス-歩行 I	1987	34.5 × 26.5	カラーインタリオ	
39	夢のパピルス-歩行 II	1987	11 × 10	カラーインタリオ	
40	夢のパピルス-歩行 III	1987	11.2 × 10.4	カラーインタリオ	
41	夢のパピルス-歩行 IV	1987	11 × 10	カラーインタリオ	
42	夢のパピルス-歩行 V	1987	10.1 × 11	カラーインタリオ	
43	夢のパピルス-歩行 VI	1987	10.8 × 10.4	カラーインタリオ	
44	夢のパピルス-歩行 VII	1987	10.8 × 10.1	カラーインタリオ	
45	草ひばり	1989	62.4 × 52.1	カラーインタリオ	

IV 円熟、そして、新たな表現へ(1990-1999)

46	汽水よ、ゆるやかにそして速く I	1990	80.5 × 54.5	カラーインタリオ	
47	汽水よ、ゆるやかにそして速く II	1990	80.5 × 54.5	カラーインタリオ	
48	汽水よ、ゆるやかにそして速く IV	1990	71 × 47.5	カラーインタリオ	
49	《しし座》—偶有と変容 I	1991-92	50.4 × 39.3	カラーインタリオ	
50	《しし座》—偶有と変容 IV	1991-92	50.5 × 39.6	カラーインタリオ	
51	《遠い手—時空を隔てて》 I	1991-92	105 × 75	インタリオ	
52	《遠い手—時空を隔てて》 II	1991-92	105 × 75	カラーインタリオ	
53	《暁によばれて》 I	1991-92	61.2 × 50.5	カラーインタリオ	
54	《暁によばれて》 II	1991-92	61.8 × 45.6	カラーインタリオ	
55	青ライオンあるいは《月・指》 I	1991-92	71 × 56.5	カラーインタリオ	
56	青ライオンあるいは《月・指》 II	1991-92	71 × 56.5	カラーインタリオ	
57	青ライオンあるいは《月・指》 III	1991-92	71 × 56.5	カラーインタリオ	
58	青ライオンあるいは《月・指》 V	1991-92	71 × 56.5	カラーインタリオ	

59	青ライオンあるいは《月・指》Ⅵ	1991-92	71 × 56.5	カラーインタリオ	
60	青ライオンあるいは《月・指》Ⅶ	1991-92	71 × 56.5	カラーインタリオ	
61	青ライオンあるいは《月・指》Ⅳ	1991-92	71 × 56.5	カラーインタリオ	
62	散種あるいは《月研ぎ》Ⅲ	1991-92	80.8 × 63	カラーインタリオ	
63	散種あるいは《月研ぎ》Ⅲ'	1991-92	80.8 × 63	インタリオ	
64	散種あるいは《月研ぎ》Ⅴ	1991-92	80.8 × 63	カラーインタリオ	
65	散種あるいは《月研ぎ》Ⅴ'	1991-92	80 × 63	インタリオ	
66	目覚めよ白兎 I	1991-92	63.1 × 91	カラーインタリオ	
67	目覚めよ白兎 I'	1991-92	63.1 × 91	インタリオ	
68	目覚めよ白兎 II	1991-92	63.1 × 91	カラーインタリオ	
69	目覚めよ白兎 II'	1991-92	63.1 × 91	インタリオ	
70	目覚めよ白兎 IV	1991-92	63.1 × 91	カラーインタリオ	
71	目覚めよ白兎 IV'	1991-92	63.1 × 91	インタリオ	
72	《Circle—波打つ眉をしずめよ》No. 9	1996	57.9 × 76.6	モノタイプ	
73	《Circle—波打つ眉をしずめよ》No. 33	1996	76.6 × 57.9	モノタイプ	
74	《Circle—波打つ眉をしずめよ》No. 41	1996	76.6 × 57.9	モノタイプ	
75	《Circle—波打つ眉をしずめよ》No. 48	1996	76.6 × 57.9	モノタイプ	
76	《Circle—波打つ眉をしずめよ》No. 54	1996	76.6 × 57.9	モノタイプ	

3. 1. 2 郷土在住作家展VI 波多野義孝展

概要 波多野義孝（大分市在住）は、1929（昭和4）年、広島県呉市生まれ。1933年、母の郷里である大分市に転居。1946年、大分県立大分工業学校を卒業後、1955年、株式会社トキハに入社、各種デザイン開発を担当した。また、1960年には、大分県宣伝美術会の結成に参加、同会の初代会長となった。1965年、トキハ退社後は、はたのデザイン事務所を設立。テレビ局の社章、焼酎のラベル、観光パンフレットのデザイン等を手掛ける一方、1966年には全国公募団体二科展デザイン部で県下初の奨励賞を受賞した。

また、1967年には、大分県芸術振興会議理事、1978年、日本グラフィックデザイナー協会理事を務める等、指導的役割を担ってきた。

本展では、1966年二科展デザイン部奨励賞受賞作「猿の高崎山」や、1972年九州グラフィックデザイン展招待出品作「ゆふいん」等代表作と関連資料を展示し、グラフィックデザイナー波多野義孝の活動の全容を紹介した。

会期 平成24年5月18日（金）～6月8日（金） 公開日数 20日間

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 110点

観覧者数 2,320人

観覧料 一般500（400）円／高大生300（250）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

作家トーク 日時 6月2日 午後2時～3時
場所 ハイビジョンホール
参加者 132人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）
日時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場所 企画展示室
参加者 46人

印刷物 ・ポスターB2 チラシA4

関連記事 「波多野義孝さんの代表作約110点 大分市で郷土作家展」
『大分合同新聞』夕刊 5月18日
「東西南北」『大分合同新聞』（朝刊） 5月23日
「愛される郷土のデザイナー—波多野義孝氏作品展—」
『大分合同新聞』夕刊 5月31日

（担当／岡村）

波多野義孝展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (c m)	展覧会出品歴等
1	個展のタイトル	2012	103.0 × 73.0	
2	個展のタイトル	2012	103.0 × 73.0	
3	イラストレーション (初仕事)	1948	18.5 × 11.5	
4	沖縄 本土復帰を願い	1963	104.5 × 74.0	日本宣伝美術展
5	猿の高崎山	1966	104.5 × 74.0	第51回二科展 (奨励賞)
6	公害の防止を	1967	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
7	猿の高崎山	1971	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
8	ゆふいん	1972	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
9	見直そう 大分の方言	1974	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
10	よみがえれ強い父	1978	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
11	大分市の観光ポスター	1980	104.5 × 74.0	
12	風連鍾乳洞	1987	104.5 × 74.0	
13	急逝の友を悼む	1970	104.5 × 74.0	
14	イメージのイラストレーション	1979	104.5 × 74.0	大分県宣伝美術展
15	イラストレーション	1980	104.5 × 74.0	大分県宣伝美術展
16	イラストレーション	1980	104.5 × 74.0	大分県宣伝美術展
17	省エネルギー	1979	74.0 × 104.5	九州グラフィックデザイン展
18	省エネルギー	1979	74.0 × 104.5	九州グラフィックデザイン展
19	名横綱 双葉山	1983	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
20	大分の一村一品運動	1983	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
21	別府の竹細工	1983	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
22	観光のキャッチフレーズ	1980	52.0 × 25.0他	
23	大分の味	1986	104.5 × 74.0	個展
24	大分の味	1986	104.5 × 74.0	個展
25	吉四六さん	1988	104.5 × 74.0	
26	大分の誇り 福沢諭吉	1989	104.5 × 74.0	九州グラフィックデザイン展
27	シンボルマーク	1988他	22.5 × 22.0他	
28	シンボルマーク	1988他	22.5 × 22.0他	
29	市章のデザイン	2005他	42.0 × 37.5他	

30	シンボルマーク	1988	34.5 × 25.0他	
31	シンボルマーク	1988他	42.0 × 37.5他	
32	焼酎のラベル（さつま白波）	2012	55.5 × 37.0	
33	焼酎ラベル試作品	1958	23.5 × 28.5	
34	焼酎のラベル（いいちこ）	2012	55.5 × 44.0	
35	信用組合カレンダー	1970	74.0 × 52.0	
36	新聞掲載のイラスト	1967	16.0 × 15.5他	
37	新聞掲載のイラスト	1967	52.0 × 62.0	
38	パッケージのデザイン（大分県一村一品）	1991	53.0 × 75.0	
39	パッケージのデザイン（豊の国）	1985	80.0 × 59.0	
40	大分交通の観光ポスター	1960～	37.5 × 53.0他	
41	国体PR用暑中はがき、大分交通ポスター	1966	31.0 × 53.0他	
42	労美展のポスター他	2006	42.0 × 56.0他	
43	労美展のポスター	1999	各42.0 × 60.0	
44	トキハの包装紙	1955	83.0 × 58.5	
45	トキハのイベントポスター	1965～	各36.5 × 51.5	
46	トキハのイベントポスター	1965～	各36.5 × 51.5	
47	トキハのイベントポスター	1965～	各36.5 × 51.5	
48	トキハのイベントポスター	1965～	各36.5 × 51.5	
49	トキハのイベントポスター	1965～	各36.5 × 51.5	
50	トキハのイベントポスター	1965～	各36.5 × 51.5	
51	トキハのイベントポスター	1965～	各36.5 × 51.5	
52	ロゴマーク、イラスト	1965～	53.0 × 77.0	
53	ロゴマーク、イラスト	1965～	53.0 × 77.0	
54	ロゴマーク、イラスト	1965～	53.0 × 77.0	
55	ロゴマーク、イラスト	1965～	53.0 × 77.0	
56	ロゴマーク、イラスト	1965～	53.0 × 77.0	
57	ロゴマーク、イラスト	1965～	53.0 × 77.0	
58	イラストレーション	1965	83.0 × 58.5	

59	イラストレーション	1965	35.0 × 33.0	
60	テレフォンカードカタログ等	1989他	101.0 × 71.0	
61	イラストレーション	1965	28.5 × 22.0他	
62	ほのぼの大分	1997	83.0 × 58.5	
63	ほのぼの大分	1997	83.0 × 58.5	
64	ほのぼの大分	1997	83.0 × 58.5	
65	ほのぼの大分	1997	83.0 × 58.5	
66	イラストレーション	1981	61.0 × 45.5	
67	イラストレーション	1997	36.5 × 28.0	
68	イラストレーション	1973	55.0 × 37.0	
69	イラストレーション	1986	30.0 × 21.0	
70	イラストレーション	1987	37.5 × 29.0	
71	イラストレーション	1986	37.5 × 29.0他	
72	イラストレーション	1976	53.5 × 71.5	
73	イラストレーション	1975	60.5 × 45.5	
74	個展のポスター	1986	36.5 × 51.5	
75	イラストレーション (三信工業)	2003	24.0 × 33.0	
76	イラストレーション (三信工業)	2003	24.0 × 33.0	
77	イラストレーション (三信工業)	2003	24.0 × 33.0	
78	イラストレーション (三信工業)	2003	24.0 × 33.0	
79	イラストレーション (三信工業)	2003	24.0 × 33.0	
80	イラストレーション (卓上カレンダー)	2004	28.5 × 41.0	
81	高田地区シンボルマーク	1998	37.5 × 38.0	
82	イラストレーション	1967	23.0 × 32.0	
83	イラストレーション (春)	2012	29.0 × 29.0	
84	イラストレーション (夏)	2012	29.0 × 29.0	
85	イラストレーション (秋)	2012	29.0 × 29.0	
86	イラストレーション (冬)	2012	29.0 × 29.0	
87	イラストレーション	1987	35.0 × 45.0	
88	ある日の高崎山	2005	69.0 × 136.0	
89	イラストレーション	1986	19.5 × 21.0	

90	イラストレーション	1986	19.5 × 21.0	
91	イラストレーション	1986	23.0 × 18.0	
92	イラストレーション	1986	23.0 × 18.0	
93	イラストレーション	1986	23.0 × 18.0	
94	イラストレーション (猿)	1986	19.5 × 25.0	
95	自分史のイラスト	1998	20.5 × 30.0	
96	カリグラフィー (ゆったりもう一歩)	2006	24.0 × 19.0	
97	カリグラフィー (ゆったりもう一歩)	2009	44.5 × 60.0	
98	イラストレーション	1986	23.0 × 26.0	
99	イラストレーション	1997	20.5 × 21.5	
100	イラストレーション	1997	20.5 × 21.5	
101	イラストレーション	1997	20.5 × 21.5	
102	イラストレーション	1997	20.5 × 21.5	
103	イラストレーション	1997	22.0 × 22.0	
104	ありがとう心のうた	2012	102.0 × 72.0	
105	郷愁の詩	2012	51.0 × 76.0	
106	郷愁の詩	2012	71.5 × 50.0	
107	郷愁の詩	2012	44.5 × 59.5	
108	郷愁の詩	2012	44.5 × 59.5	
109	郷愁の詩	2012	44.5 × 59.5	
110	郷愁の詩	2012	44.5 × 59.5	

3. 1. 3. 郷土在住作家展VI 佐藤昇展

概 要	<p>佐藤昇（大分市在住）は、1936（昭和11）年、大分市に生まれました。1954年、大分大学学芸学部に進み、武藤完一、浜田九一郎、仲町謙吉らの指導を受け、卒業後は、市内の小・中学校の教諭として教壇に立ちました。</p> <p>また、この頃から、本格的に油彩画の制作に取り組み、1956年、第19回大分県美術展に初入選。1960年には、第26回同展に《道路と工場》を出品、奨励賞を受賞しました。また、この頃、東光会展に出品を始め、1962年12月には、大平敬次郎、岡部忠之、脇坂秀樹ら7人で東光会大分支部「豊光会」を設立。1972年、東光会会員となり、1995年、同会を退会後は大分県美術展を中心に発表を続け、現在、大分県美術協会（日・洋・彫・工部会）大分支部長として活躍しています。</p> <p>本展では、1960年代の「採石場（津久見）」シリーズ、1970年代の「陶土」シリーズ、2000年代の「石仏」シリーズ等の代表作71点、並びに関連資料を展示し、その全容を紹介した。</p>
会 期	平成24年6月14日（木）～7月5日（木） 公開日数20日間
主 催	大分市美術館
後 援	大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム
出品点数	油彩画71点及び関連資料
観覧者数	2,018人
観 覧 料	一般500（400）円／高大生300（250）円、中学生以下無料 ※（ ）内は20人以上の団体料金
作家トーク	日 時 6月23日（土） 午後2時～3時 場 所 ハイビジョンホール 参加者 143人
展示解説	■美術館職員による展示解説（要観覧料） 日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～ 場 所 企画展示室 参加者 55人
印 刷 物	・ポスターB2判・チラシA4判
関連記事	「佐藤昇展」が始まる 代表作71点、資料も『大分合同新聞』6月14日 「佐藤昇・大回顧展 写実一筋の気骨、気概」『大分合同新聞』6月21日

（担当／大神）

佐藤昇展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	工場風景	1959年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	卒業制作
2	道路の通る工場（津久見）	1959年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第26回大分県美術展／大分県美術協会奨励賞
3	工場の見える風景Ⅰ	1961年	90.9 × 116.7	油彩・キャンバス	第27回東光会展
4	工場の見える風景Ⅱ	1961年	89.4 × 145.5	油彩・キャンバス	第28回創立15周年記念大分県美術展
5	回転窯	1962年	90.9 × 116.7	油彩・キャンバス	第30回記念大分県美術展
6	津久見風景	1963年	89.4 × 145.5	油彩・キャンバス	第29回東光会展
7	石灰岩と採石場	1964年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第34回大分県美術展／大分県美術協会奨励賞
8	石灰岩と採石場	1965年	111.0 × 144.0	油彩・キャンバス	第1回大分県美術展／大分県美術協会会員努力賞／大分市美術館蔵
9	石灰岩Ⅱ	1968年	116.7 × 80.3	油彩・キャンバス	
10	石灰岩Ⅰ	1966年	145.5 × 89.4	油彩・キャンバス	第2回大分県美術展
11	石灰岩と採石場	1969年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第35回東光会展／大分舞鶴高等学校同窓会館蔵
12	セメント工場のある風景	1969年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第36回東光会展
13	津久見風景	1970年	89.4 × 145.5	油彩・キャンバス	第6回大分県美術展／大分県美術協会賞
14	セメント工場のある風景	1971年	89.4 × 145.5	油彩・キャンバス	第7回大分県美術展
15	石灰山の見える風景	1972年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第38回東光会展
16	陶土の丘－73－	1973年	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	第39回東光会展
17	陶土の丘－75－	1975年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第41回東光会展
18	石灰岩とセメント工場Ⅰ（門司）	1976年	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	第12回大分県美術展
19	石灰岩とセメント工場Ⅱ（門司）	1978年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第44回東光会展
20	石灰岩とセメント工場Ⅲ（門司）	1978年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	春季大分県美術展
21	石灰岩とセメント工場Ⅳ（門司）	1978年	116.7 × 90.9	油彩・キャンバス	第14回大分県美術展
22	瀬戸の丘（陶土）	1979年	112.0 × 145.0	油彩・キャンバス	第15回大分県美術展／大分県美術協会賞／大分市美術館蔵
23	瀬戸の丘－80－	1980年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第46回東光会展
24	採土場（陶土）	1980年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	
25	壊（陶土）	1981年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	第47回東光会展
26	休日の採土場（陶土）	1982年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第18回大分県美術展／大分県美術協会賞／大分県教育会館蔵
27	採土場（陶土）	1983年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第19回大分県美術展
28	採土場Ⅰ（陶土）	1984年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第50回東光会展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
29	採土場Ⅱ (陶土)	1984年	89.4 × 145.5	油彩・キャンバス	
30	採土場Ⅲ (陶土)	1984年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	第20回大分県美術展
31	瀬戸の丘－85－ (陶土)	1985年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	第51回東光会展
32	採土場 (陶土)	1985年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第21回大分県美術展
33	採土場 (陶土)	1986年	97.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第1回英展／佳作賞／大分市美術館蔵
34	瀬戸の丘 (陶土)	1987年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	
35	陶土の丘－86－	1986年	130.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
36	陶土の丘	1987年	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス	第53回東光会展
37	陶土の丘Ⅰ	1987年	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	
38	瀬戸の丘Ⅰ (陶土)	1989年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	第55回東光会展
39	瀬戸の丘 (陶土)	1988年	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	第54回東光会展
40	陶土の丘	1988年	72.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第24回大分県美術展
41	陶土の丘Ⅱ	1987年	72.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第23回大分県美術展
42	瀬戸の丘Ⅱ (陶土)	1989年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	春季大分県美術展
43	瀬戸の丘Ⅲ (陶土)	1989年	80.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第25回大分県美術展
44	瀬戸の丘Ⅰ (陶土)	1990年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	第56回東光会展
45	瀬戸の丘Ⅱ (陶土)	1990年	72.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第26回大分県美術展
46	休日の採土場－92－ (陶土)	1992年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	第58回東光会展
47	採土場 (陶土)	1994年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	第60回東光会展
48	採土場95	1995年	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス	
49	瀬戸の丘96－Ⅱ	1996年	97.0 × 162.1	油彩・キャンバス	
50	休日の採土場 (陶土)	1997年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第33回大分県美術展
51	ガスタンクのある風景Ⅱ	2000年	72.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第36回大分県美術展
52	大地 (陶土)	1999年	97.0 × 145.5	油彩・キャンバス	第58回創元会展
53	ガスタンクのある風景Ⅰ	1999年	80.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第35回大分県美術展
54	瀬戸の丘－97－ (陶土)	1997年	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	第56回創元会展／柏賞
55	残像Ⅰ (川中不動)	2002年	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第61回創元会展
56	残像Ⅱ (川中不動)	2003年	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第39回大分県美術展
57	残像Ⅲ (川中不動)	2004年	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	個展
58	川中不動像	2004年	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第63回創元会展
59	二体の磨崖佛 (楢本)	2005年	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	個展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
60	地藏尊像 (檜本)	2006年	130.3 × 89.4	油彩・キャンバス	第42回大分県美術展
61	文殊菩薩像 (富貴寺)	2007年	116.7 × 80.3	油彩・キャンバス	第43回大分県美術展
62	石造仁王 (文殊仙寺)	2008年	145.5 × 89.4	油彩・キャンバス	個展
63	元宮磨崖佛	2008年	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第67回創元会展
64	石造仁王 (旧千灯寺)	2009年	116.7 × 80.3	油彩・キャンバス	第45回大分県美術展
65	石造仁王 (文殊仙寺)	2010年	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	個展
66	石造仁王 (旧千灯寺)	2011年	116.7 × 80.3	油彩・キャンバス	第47回大分県美術展
67	クリーンになった不動様 Ⅰ (川中不動)	2011年	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	新作
68	クリーンになった不動様 Ⅱ (川中不動)	2012年	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	新作
69	クリーンになった不動様 Ⅲ (川中不動)	2012年	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	新作
70	本尊開帳年 (平成11年) の仁王様 (文殊仙寺)	2012年	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	新作
71	石仏 (臼杵)	2012年	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	新作

3. 1. 4. 岡村剛一郎のダンボールアート遊園地

概 要 日常生活のあちらこちらで目にするダンボールは、リサイクル率（回収率）ほぼ 100%を誇り、環境問題への関心が高まっている近年、エコロジーな素材として注目を集めている。

岡村剛一郎は、ダンボールを素材に、驚異的な着想と卓越した技術によって、アート感覚あふれる恐竜や昆虫、動物などの作品を制作し、2009 年には第 3 回キッズデザイン賞・コミュニケーション部門で「キッズデザイン賞」を受賞し、テレビでも「ダンボール王」として紹介されるなど、ダンボールアートをとおして、子ども達の創造性を育む活動を展開している。

本展は、岡村が生み出す 4m を超える巨大な恐竜やアリ、バッタなどの昆虫のダンボールアート作品を紹介するとともに実際に遊べる迷路や要塞型のアスレチックジム、海賊船のすべり台などの遊具も設置し、幼児から高齢者まで幅広い世代が「見て、触れて、遊びながら、学べる展覧会」として実施した。

多くの家族連れで連日にぎわい、夏休み時期の特別展では、過去最高の観覧者数を記録した。

会 期 平成 24 年 7 月 13 日(金)～9 月 2 日(日) 公開日数 51 日間

主 催 大分市美術館、大分合同新聞社

後 援 NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送
エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

出品点数 ダンボールアートオブジェ 16 体、ダンボールアート遊具 7 種

観覧者数 88,737 人

観 覧 料 一般 800 (600) 円／高校生・大学生 600 (400) 円、中学生以下無料
※ () 内は 20 名以上の団体料金 ※子ども (中学生以下) の同伴者は 500 円

関連事業 ■ワークショップ ダンボール王と工作しよう！

日 時 7 月 14 日(土)

①午前 11 時～正午 ②午後 1 時～2 時

③午後 2 時 30 分～3 時 30 分

場 所 大分市美術館研修室

講 師 岡村剛一郎氏

参加者 3 回合計 149 人

■【ダンボール王・岡村剛一郎のスペシャルワークショップ】

日 時 8 月 28 日(火) ①午前 11 時～正午 ②午後 1 時～2 時

場 所 大分市美術館研修室

講 師 岡村剛一郎氏

参加者 2 回合計 99 人

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「段ボールの“遊園地”大分市美術館特別展始まる」

『大分合同新聞』7月14日

「エコな素材で遊ぼう！ 岡村剛一郎のダンボールアート遊園地」

『大分合同新聞』夕刊7月17日

「作者・岡村剛一郎さんに聞く “最強” 段ボールアート」

『大分合同新聞』7月23日

「ダンボールアート遊園地 入場者2万人突破」 『大分合同新聞』8月3日

「ダンボールアート ワクワク3万人」 『大分合同新聞』夕刊8月8日

「段ボール作品に驚き」(「声」欄) 『大分合同新聞』8月11日

「ダンボールアート 入場5万人突破」 『大分合同新聞』8月17日

「ダンボール遊園地 28日、ワークショップ」 『大分合同新聞』8月25日

「熱中！段ボールアート 特別展ワークショップ」 『大分合同新聞』8月30日

(担当／長田)

岡村剛一郎のダンボールアート遊園地目録

No.	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
1	ラビット船長オブジェ	2012		ダンボール
2	ティラノサウルス大型オブジェ	2012	400.0 × 75.0 × 240.0	ダンボール
3	トリケラトプス大型オブジェ	2012	336.0 × 85.0 × 127.0	ダンボール
4	ステゴサウルス大型オブジェ	2012	310.0 × 85.0 × 180.0	ダンボール
5	プテラノドンオブジェ 3体	2012		ダンボール
6	アリ大型オブジェ 2体	2012	320.0 × 380.0 × 130.0	ダンボール
7	バッタ大型オブジェ	2012	380.0 × 150.0 × 160.0	ダンボール
8	カマキリ大型オブジェ	2012	450.0 × 330.0 × 230.0	ダンボール
9	うさぎの海賊城オブジェ	2012		ダンボール
10	0ちゃん風オブジェ (大分市美術館オリジナル)	2012	188.0 × 188.0 × 270.0	ダンボール
11	トリケラトプス中型オブジェ	2012	310.0 × 85.0 × 180.0	ダンボール
12	ディーノニクスオブジェ 2体	2012	100.0 × 21.0 × 56.5	ダンボール
13	恐竜骨格トンネル	2012		ダンボール
14	恐竜迷路	2012	1000.0 × 1000.0 × 90.0	ダンボール
15	すべり台付き海賊船	2012	700.0 × 330.0 × 300.0	ダンボール
16	海賊城のアスレチック	2012		ダンボール
17	木馬(ティラノ・トリケラ含) 6個	2012	98.0 × 24.0 × 64.0	ダンボール
18	シーソー 5個	2012	138.0 × 29.5 × 44.0	ダンボール
19	バランスブリッジ 5個	2012	187.0 × 95.0 × 38.0	ダンボール

3. 1. 5 佐脇健一展 未来の記憶

概要 佐脇健一（1949年、大分県生まれ、彫刻家）は、東京芸術大学大学院修了の1977年から、一貫してブロンズや鉄等を素材として、空間的な広がりを持つ「風景彫刻」に取り組み、1980年代半ばには、鉄塔、配水塔等の開発の痕跡を荒涼とした「廃墟」の風景として表現。1988年からは、『表相—炉心の構造』（1989年）等で原子炉、プルトニウム貯蔵施設等を未来の「廃墟」として再現した。

また、モノクロ写真に青色の油彩で彩色したフォトドローイング、クルミの木で作った箱に塔などの小品を入れたウッドワーク、作品を環境と関連付けて展示するインスタレーション、映像作品など、表現は多様化しつつ、現在も新たな展開を遂げている。

今回の展覧会では、大型の新作インスタレーションをはじめ、「風景彫刻」などの立体、フォトドローイング、映像、ウッドワークなどの作品126点を展示した。

会期 平成24年9月11日（火）～10月21日（日） 公開日数37日間

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム、CTBメディア株

連携事業 別府現代芸術フェスティバル2012「混浴温泉世界」

企画協力 ベイスギャラリー

出品点数 126点

観覧者数 6,747人

観覧料 一般800（600）円／高校生・大学生600（400）円、中学生以下無料

※（ ）内は20人以上の団体料金

関連事業 ■ミュージアムコンサート：土居裕子リサイタル

日 時 9月15日（土）

参加者 92人

■佐脇健一によるギャラリートーク

日 時 9月22日（土・祝）

講 師 佐脇健一氏

参加者 72人

※ギャラリートークの後、開催された作品解説（講師：佐脇健一氏）には、68人が聴講した。

■対談：山木朝彦（鳴門教育大学教授）×佐脇健一

日 時 9月23日（日）

対談者 山木朝彦氏（鳴門教育大学教授）、佐脇健一氏

※当日は、対談者の希望により、菅章大分市美術館長が加わり鼎談となった。

■ワークショップ：「アルミ線で空間に線を引こう」

日時 10月8日（月・祝）

講師 佐脇健一氏

参加者 63人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日時 会期中毎週水曜日 午後2時～

解説 美術館職員

参加者 103人

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「『四重奏』大分市美術館で始まる「佐脇健一展」

『大分合同新聞』朝刊9月2日

大西利勝「『灯』佐脇健一展のこと」

『大分合同新聞』夕刊9月3日

「犬の彫刻+街頭=魅力アップ 美術館と屋外つなぎ触って楽しむ」

『朝日新聞』9月9日

「廃墟テーマの彫刻 佐脇健一展が始まる」

『大分合同新聞』夕刊9月11日

加藤康彦「圧倒的な孤独と喪失感」

『大分合同新聞』夕刊9月20日

佐藤章史「『ひと』人類の営み、俯瞰して」

『大分合同新聞』朝刊9月21日

「佐脇展 犬のオブジェが案内 大分市内7か所に設置」

『読売新聞』9月21日

「人の営為のはかなさ」

『読売新聞』9月29日

山木朝彦「喪失することは負ではない」

『大分合同新聞』夕刊10月1日

「地球再生への願い託す」

『大分合同新聞』夕刊10月4日

大西利勝「『灯』佐脇健一展について/2」

『大分合同新聞』夕刊10月9日

「アルミ線が動物に 小中学生ら60人挑戦」

『大分合同新聞』夕刊10月11日

南陽子「朽ちゆく道程と向き合う」

『西日本新聞』夕刊10月13日

杉本和俊「『読者の声』佐脇氏の世界に感動」

『大分合同新聞』朝刊10月19日

（担当／岩尾）

佐脇健一展 未来の記憶 出品目録

フォトドローイング

	作品名	制作年	寸法(mm)	素材・技法
1	Landscape Blast Furnace 2010-03	2012	W980×D64×H800	写真、オールドドローイング
2	Landscape Hashima 2001 No.4	2012	W1,632×D60×H632	写真、アクリルドローイング
3	Landscape Blast Furnace 2010-01	2012	W1,209×D60×H951	写真、オールドドローイング
4	Landscape Windmill 2010-01	2012	W948×D51×H413	写真、アクリルドローイング
5	Landscape Nuclear Power Plant UK 2003	2009	W440×D55×H315	写真、アクリルドローイング
6	Landscape Teagan 2012-001	2012	W980×D64×H800	写真、オールドドローイング
7	Landscape Ken Portrait 1954	2008	W523×D51×H328	写真、アクリルドローイング
8	Landscape Tagan 2008	2009	W1,334×D70×H985	写真、アクリルドローイング
9	Landscape Teagan 2012-006	2012	W1,182×D51×H992	写真、アクリルドローイング
10	Landscape Mizunoko	2012	W1,260×D60×H1,100	写真、アクリルドローイング
11	Landscape Tatekou 2007-02	2011	W1,280×D60×H1,036	写真、オールドドローイング
12	Landscape Uluru 2010-01	2012	W1,290×D51×H600	写真、アクリルドローイング
13	Landscape Tukumi 2011-1M Limestone Mine	2012	W922×D44×H292	写真、アクリルドローイング
14	Landscape Naha 2007	2009	W1,014×D65×H970	写真、オールドドローイング
15	Landscape Hashima 2001	2009	W2,110×D91×H1,872	写真、オールドドローイング
16	Landscape Blast Furnace 2010-02	2011	W1,280×D60×H1,036	写真、アクリルドローイング
17	Landscape Shisaka Isl. 2010-03	2011	W2,225×D64×H1,375	写真、アクリルドローイング
18	Landscape Hashima 2001 No.3	2012	W1,232×D60×H1,232	写真、アクリルドローイング
19	Landscape Tatekou 2007-01	2012	W1,576×D60×H1,231	写真、オールドドローイング
20	Landscape Hashima 2001 9views-2011	2011	W1,020×D35×H1,020	写真、アクリルドローイング
21	Landscape Aged Dog Kiyō 2008	2009	W1,015×D65×H1,004	写真、オールドドローイング
22	60年後の夏 Miyako Isl. 2007	2012	W316×D35×H230	写真、アクリルドローイング
23	4 Portraits	2012	W200×D35×H150	写真、アクリルドローイング
24	Landscape Uluru-Tree	2012	W492×D51×H882	写真、アクリルドローイング
25	Landscape Rock Wood 2010 W1	2012	W962×D51×H428	写真、アクリルドローイング
26	Landscape Uluru PA-2	2012	W1,715×D51×H715	写真、アクリルドローイング
27	Landscape Tsukumi 2000-01	2012	W1,800×D64×H600	写真、オールドドローイング
28	Landscape Teagan 2012-005	2012	W1,182×D51×H992	写真、アクリルドローイング

ウッドワーク

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
1	Landscape Ruins CB-M011	2012	W450×D140×H230	ミクストメディア
2	Landscape Ruins CB-M012	2012	W450×D140×H230	ミクストメディア
3	Landscape Ruins CB-M007	2012	W450×D140×H230	ミクストメディア
4	Landscape Ruins CB-M006	2011	W450×D140×H230	ミクストメディア
5	Landscape Ruins CB-M001	2011	W450×D140×H230	ミクストメディア
6	Landscape Ruins CB-M009	2011	W450×D140×H230	ミクストメディア
7	Landscape Ruins CB-M005	2011	W450×D140×H230	ミクストメディア
8	Landscape Ruins CB-M003	2011	W450×D140×H230	ミクストメディア
9	Landscape Ruins CB-M004	2011	W450×D140×H230	ミクストメディア
10	Landscape Ruins CB-M002	2011	W450×D140×H230	ミクストメディア
11	Landscape Gate 3CB-001	2009	W1,020×D170×H300	ミクストメディア
12	Landscape Ruins CB-L001	2009	W600×D170×H300	ミクストメディア
13	Landscape Ruins CB-L006	2012	W600×D170×H300	ミクストメディア
14	Landscape Red Landmark CB-L001	2009	W600×D170×H300	ミクストメディア
15	Landscape Red Landmark CB-L003	2009	W600×D170×H300	ミクストメディア
16	Landscape Ruins CB-L005	2012	W600×D170×H300	ミクストメディア
17	Landscape Ruins CB-LS004	2012	W300×D95×H150	ミクストメディア
18	Landscape Red Landmark CB-L004	2009	W600×D170×H300	ミクストメディア
19	Landscape Ruins CB-M008	2012	W450×D140×H230	ミクストメディア
20	Landscape B-S002	2011	W350×D200×H170	ミクストメディア
21	Landscape B-S001	2009	W350×D200×H170	ミクストメディア
22	Landscape 34Days	2009	W1350×D130×H720	ミクストメディア
23	Landscape Ruins CB-LL004	2012	W300×D140×H520	ミクストメディア
24	Landscape Ruins CB-LL006	2012	W300×D140×H520	ミクストメディア
25	Landscape Ruins CB-LL005	2012	W300×D140×H520	ミクストメディア
27	Landscape Ruins CB-LL013	2009	W300×D140×H520	ミクストメディア
28	Landscape Ruins CB-LL003	2009	W300×D140×H520	ミクストメディア
29	Landscape Ruins CB-L002	2009	W600×D170×H300	ミクストメディア

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
30	Landscape Ruins CB-SS002	2009	W300×D140×H520	ミクストメディア
31	Landscape Ruins CB-SS001	2009	W300×D140×H520	ミクストメディア
32	Landscape Ruins CB-LS003	2009	W300×D95×H150	ミクストメディア
33	Landscape Ruins CB-S001	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
34	Landscape Ruins CB-S010	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
35	Landscape Ruins CB-S004	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
36	Landscape Ruins CB-S006	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
37	Landscape Ruins CB-S008	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
38	Landscape Ruins CB-S007	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
39	Landscape Ruins CB-S003	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
40	Landscape Ruins CB-AM001	2012	W300×D90×H420	ミクストメディア
41	Landscape Ruins CB-S012	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
42	Landscape Ruins CB-S009	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
43	Landscape Ruins CB-S013	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
44	Landscape Ruins CB-S011	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
45	Landscape Ruins CB-S002	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
46	Landscape Ruins CB-S014	2012	W200×D100×H300	ミクストメディア
47	Landscape Ruins CB-S005	2009	W200×D100×H300	ミクストメディア
48	Landscape Ruins CB-LS004	2012	W200×D95×H150	ミクストメディア
49	Landscape Ruins CB-SS003	2009	W200×D95×H150	ミクストメディア
50	Landscape Ruins CB-SS006	2009	W200×D95×H150	ミクストメディア

立体

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
1	丘の上のミュージアム	2012	W570×D240×H420	ブロンズ
2	Landscape Seal-2	2012	W1,040×D170×H172	ブロンズ
3	キューポラの見える風景	2012	W570×D330×H360	ブロンズ
4	Landscape Heights TS-006	2012	W100×D100×H110	ブロンズ、石
	Landscape Heights TS-007	2012	W110×D110×H90	ブロンズ、石
	Landscape Heights TS-005	2012	W190×D75×H85	ブロンズ、石
5	Landscape Small Ruins I-002	2009	W160×D100×H90	鉄

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
6	Landscape Heights TS-008	2012	W160×D55×H60	ブロンズ、石
	Landscape Heights TS-003	2012	W230×D70×H90	ブロンズ、石
	Landscape Heights TS-009	2012	W270×D75×H90	ブロンズ、石
	Landscape Heights TS-002	2012	W270×D75×H100	ブロンズ、石
	Landscape Heights SSB-07	2011	W125×D96×H168	ブロンズ、写真、アクリルボックス
	Landscape Heights SSB-05	2011	W125×D96×H168	ブロンズ、写真、アクリルボックス
	Landscape Heights SSB-03	2011	W125×D96×H168	ブロンズ、写真、アクリルボックス
	Landscape Heights SSB-10	2011	W125×D96×H168	ブロンズ、写真、アクリルボックス
	丘の上の小さな風景No.3	2009	W180×D180×H110	ブロンズ、石膏、鉄
7	Landscape-3	1985	W900×D590×H860	ブロンズ、石膏、鉄
8	Landscape-1	1985	W520×D650×H1,140	ブロンズ、鉄
9	Landscape-4	1985	W970×D590×H910	ブロンズ、石膏、鉄
10	Landmark 2011-2	2011	W1,200×D350×H370	鉄、砂
11	Landscape-沈黙	2009	W750×D180×H135	ブロンズ
12	Landscape-夏の朝	2009	W690×D190×H335	ブロンズ、木
13	丘の上の風景-給水塔	2009	W300×D300×H280	ブロンズ、鉄
14	Landscape-Heights SB-004	2011	W145×D100×H145	ブロンズ
15	丘の上の小さな風景No.1	2009	W200×D200×H110	ブロンズ、石膏、鉄
16	Iron Land-05	2009	W272×D76×H160	鉄
17	Iron Land-01	2009	W235×D275×H240	鉄
18	Landscape-Heights SB-006	2011	W125×D150×H125	ブロンズ
19	Landscape-2	1986	W1,160×D720×H865	ブロンズ、石膏、鉄
20	丘の上の小さな風景No.4	2009	W100×D100×H105	ブロンズ、石、鉄
21	Wing-2012 No.2	2012	W230×D30×H800	ブロンズ
22	Landscape-表相(1988-I)	1991	W1,560×D610×H820	鉄
24	表相-炉心の構造No.1	1989	W830×D830×H490	鉄、木
25	Iron Man 2012	2012	W2,000×D1,600×H4,500	鉄
26	Landmark 2011	2011	W1,600×D1,200×H640	鉄、砂
27	Ruins-黒い大地No.1	2009	W1,320×D930×H960	鉄、砂
28	Landscape-表相(1988-II)	1988	W1,490×D1,020×H840	鉄

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
29	Landscape－黄土	1998	W1,400×D700×H1,100	鉄、砂
30	Landscape－表相(1993-I)	1993	W1,467×D980×H850	鉄
31	Landscape－表相(1993-II)	1993	W1,860×D510×H800	鉄
32	Landscape－表相(1996)	1996	W1,435×D1,390×H580	鉄、砂
33	Landscape Seal	2011	W1,700×D260×H400	鉄
34	丘の上の風景－鉄塔	2009	W300×D280×H280	ブロンズ、鉄
35	Landscape-Heights SSB-01	2011	W125×D96×H168	ブロンズ、写真、アクリルボックス
36	Landscape-Heights SB-01	2011	W140×D140×H208	ブロンズ、写真、アクリルボックス
37	丘の上の小さな風景No.2	2009	W300×D160×H185	ブロンズ、石膏、鉄
38	Landscape Heights TS-010	2012	W120×D180×H100	ブロンズ、石
39	Landscape-Heights MB-S001	2011	W250×D180×H230	ブロンズ
40	Landscape-Heights SSB-02	2011	W125×D96×H168	ブロンズ、写真、アクリルボックス
41	Landscape-Heights TS-004	2012	W250×D180×H230	ブロンズ、石
42	Landscape-Heights TS-001	2012	W250×D180×H230	ブロンズ、石

インスタレーション

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
1	Wing Gate	2009	W8,190×D8,190×H2,700	ミクストメディア
2	106Days	2012	W1,850×D190×H1,890	木、写真、ブロンズ
3	Landmark 2012	2012	オブジェ：W4,300×D3,500×H1,600 背景：W6,000×D1,150×H2,000	鉄、砂(オブジェ) アルミ板(背景)

映像

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
1	Album	2012	映像放映時間：4分50秒	ビデオインスタレーション
2	Reminiscence	2008	映像放映時間：5分10秒	ビデオインスタレーション

アートプロジェクト

	作品名	制作年	寸法 (mm)	素材・技法
1	空間の記憶2012	2012	W3,640×D3,640×H2,700	ミクストメディア

3. 1. 6 生誕 90 周年記念 山下清展

概要 本展は「日本のゴッホ」「放浪の天才画家」と称された山下清(1922～1971)の生誕 90 周年を記念し、山下清の代表的な貼絵を中心に、ペン画、鉛筆画、油彩、水彩、版画、陶磁器など約 180 点を展示した。また数々の遺品や、写真資料、家族の証言などによって、テレビドラマや映画の中のイメージとは異なる、山下清の真実の姿を紹介した。なお、本展は大分合同新聞社と「生誕 90 周年記念山下清展実行委員会」を組織して開催した展覧会であった。

会期 平成 24 年 11 月 1 日(金)～12 月 16 日(日) 公開日数 42 日

主催 大分市美術館、大分合同新聞社、生誕 90 周年記念山下清展実行委員会

後援 NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

出品点数 184 点

観覧者数 24,182 人

観覧料 一般 1000 (800) 円／高大生 700 (500) 円／中学生以下は無料
※ () 内は前売り、及び 20 人以上の団体料金

関連行事

■記念講演会(無料)

日時 11 月 18 日 午後 2 時～3 時 30 分

場所 研修室

講師 山下浩氏(山下清作品管理事務局長)

聴講者 147 人

■美術館職員による展示解説(要観覧料)

日時 会期中毎週水曜日 午後 2 時～

場所 企画展示室

参加者 263 人

■出前授業

日時 10 月 9 日 午前 10 時 35 分～午後 12 時 15 分

場所 大分県立聾学校視聴覚室

講師 美術館職員

参加者 小学校部児童 16 人

印刷物 ・ ポスターB2 判、チラシ A4 判

関連記事 「生誕 90 周年記念 山下清展 活動の全てを網羅 充実の 180 点」
『大分合同新聞』朝刊 10 月 25 日
「「山下清展」始まる 3 章構成 遺作 184 点」 『大分合同新聞』夕刊 11 月 1 日
「生誕 90 周年記念 山下清展」連載 3 回 『大分合同新聞』夕刊 11 月 19・20・22 日
「大分市で山下清展 放浪所持品も 32 点」 『毎日新聞』夕刊 12 月 3 日
(担当/野田)

山下清展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	あしなが蜂	1934	130 × 195	貼絵	
2	蝶々	1934	120 × 170	貼絵	
3	ほたる	1934	120 × 175	貼絵	
4	せみ	1934	135 × 180	貼絵	
5	とんぼ	1934	120 × 170	貼絵	
6	蝶	1934	135 × 190	貼絵	
7	くもとけむしのスケッチ	1936	275 × 182	鉛筆画	
8	かみきり虫	1936	178 × 277	鉛筆画	
9	蜂2	制作年不詳	270 × 240	ペン画	
10	蝶々	制作年不詳	270 × 240	ペン画	
11	とんぼ	制作年不詳	270 × 240	ペン画	
12	さかな	制作年不詳	270 × 240	ペン画	
13	ラジオ体操	1936	290 × 375	貼絵	
14	餅つき	1935	280 × 370	貼絵	
15	剣道	1936	280 × 365	貼絵	
16	柔道	1937	290 × 380	貼絵	
17	寝る支度をしているところ	1936	275 × 365	貼絵	
18	身体検査	1937	290 × 370	貼絵	
19	就寝	1937	290 × 370	貼絵	
20	学校で活動写真を写している所	1938	280 × 365	貼絵	
21	ともだち	1938	240 × 330	貼絵	
22	雪だるま	1937	290 × 370	貼絵	
23	農園	1937	290 × 375	貼絵	
24	園芸作業	1939	585 × 760	貼絵	
25	観兵式	1937	380 × 585	貼絵	
26	軍艦	1938	575 × 760	貼絵	
27	高射砲	1938	580 × 760	貼絵	
28	鉄条網	1938	580 × 760	貼絵	
29	学園から出かけるところ	1955	145 × 205	鉛筆画	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
30	汽車道を歩いているところ	1954	145 × 205	鉛筆画	
31	袋井で夕飯を貰っているところ	1954	145 × 205	鉛筆画	
32	トンネルをくぐる時のこと	1954	180 × 255	鉛筆画	
33	新しいリュックの中へ品物をしまうところ	1954	145 × 205	鉛筆画	
34	寝る時の事	1954	180 × 255	鉛筆画	
35	水に溺れた時の事	1954	180 × 255	鉛筆画	
36	易者に運勢を見て貰った時の事	1954	180 × 255	鉛筆画	
37	埼玉県熊谷の花火	1955	145 × 205	鉛筆画	
38	練兵場へ遠足	1940	585 × 765	貼絵	
39	上野不忍池	1940	580 × 760	貼絵	
40	上野の五重塔	1940	750 × 570	貼絵	
41	遠足	1950	530 × 760	貼絵	
42	長岡の花火	1950	530 × 750	貼絵	
43	桜島	制作年不詳	231 × 262	ペン画	
44	桜島	1954	540 × 765	貼絵	
45	伊豆大島の風景	1954	540 × 760	貼絵	
46	横浜埠頭にて	1956	235 × 263	ペン画	
47	東京オリンピック	1964	385 × 300	ペン画	
48	ソニコンロケット	1959頃	440 × 360	貼絵	
49	本の挿し絵	1957	262 × 380	ペン画	
50	二重橋	1937	370 × 560	貼絵	
51	上野の地下鉄	1937	360 × 560	貼絵	
52	庭	1937	300 × 390	貼絵	
53	田舎の風景	1937	470 × 620	貼絵	
54	上野の東照宮	1939	580 × 755	貼絵	
55	八幡様の鳥居	1939	580 × 760	貼絵	
56	学園附近の景色	1943	453 × 680	貼絵	
57	神宮外苑	1950	600 × 800	貼絵	
58	金町の魚つり	1950	530 × 780	貼絵	
59	山の頂上から見た景色	1950	550 × 760	貼絵	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
60	甲子園球場	制作年不詳	278 × 392	貼絵	
61	関門海峡	1956	365 × 400	ペン画	
62	阿波の鳴戸	1956	218 × 338	ペン画	
63	岩手の鹿踊り	1956	302 × 241	ペン画	
64	富士山	1957	530 × 375	ペン画	
65	開聞岳	1956	265 × 233	ペン画	
66	仙台の七夕	1956	390 × 300	ペン画	
67	松島風景1	1956	279 × 364	ペン画	
68	松島風景2	1956	279 × 364	ペン画	
69	秋田の竿灯	1957	395 × 303	ペン画	
70	鉢花	1937	290 × 385	貼絵	
71	栗	1938	230 × 320	貼絵	
72	ゆり	1938	570 × 750	貼絵	
73	菊	1939	750 × 570	貼絵	
74	菊	1940	750 × 570	貼絵	
75	さるすべり	1940	250 × 305	貼絵	
76	もくれん	1940	300 × 240	貼絵	
77	アキノキリンソウ	1943	310 × 250	貼絵	
78	金せん花	1949	250 × 350	貼絵	
79	市川の風景	1951	520 × 440	油彩	
80	開聞岳	1956頃	520 × 710	油彩	
81	菊	1949～56頃	520 × 440	油彩	
82	つばき	1951	直径205	油彩	
83	桜	1951	直径205	油彩	
84	ストックと矢車草	1951	直径205	油彩	
85	チューリップ	1951	直径205	油彩	
86	群鶏	1960	520 × 450	油彩	
87	花もも (九谷焼)	1956	高さ120/直径250	色絵蓋物	
88	ほおずき	制作年不詳	直径360	大皿	
89	かたつむり	制作年不詳	直径340	大皿	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
90	群鶏 (布志名焼)	制作年不詳	直径450	ガレナ釉大皿	
91	指書き模様の皿 (布志名焼)	1956	直径333	大皿	
92	とんぼ	1960	高さ200/直径135	壺	
93	大文字焼風景 (牛ノ戸焼)	1956	高さ270/直径270	鉄釉壺	
94	富士山	制作年不詳	570 × 420	タイル画	
95	富士山	1956	320 × 260	石版画	
96	お蝶夫人屋敷	1956	280 × 355	ペン画	
97	岐阜の大仏	1957	530 × 380	ペン画	
98	奈良二月堂	1957	355 × 430	ペン画	
99	養老の滝	1957	390 × 300	ペン画	
100	別府のワニ	1956	265 × 233	ペン画	
101	グレート・デン	1957	335 × 295	ペン画	
102	トンネルのある風景	1956	240 × 240	ペン画	
103	与賀神社	1957	308 × 388	ペン画	
104	阿波踊り	1956	232 × 263	ペン画	
105	天狗久さんの仕事場	1956	265 × 233	ペン画	
106	小石川の後樂園	1960	240 × 330	ペン画	
107	自分の顔	1950	760 × 530	貼絵	
108	ラ・ムスメ (娘) -ゴッホによる	1940	750 × 570	貼絵	
109	ぼけ	1951	580 × 440	油彩	
110	ハイデルベルクの古城	1964	440 × 520	貼絵	
111	パリのサクレクール寺院	1962	455 × 530	貼絵	
112	スイスの町	1963	460 × 535	貼絵	
113	スイス風景	1963	455 × 530	貼絵	
114	スイス風景	制作年不詳	453 × 528	貼絵	
115	ロンドンのタワーブリッジ	1965	440 × 520	貼絵	
116	オランダの風車	1961	540 × 365	水彩画	
117	ストックホルムの市役所	1961	760 × 560	水彩画	
118	ストックホルムの夜景	1961	540 × 740	水彩画	
119	コペンハーゲンの人魚像	1961	375 × 565	水彩画	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
120	パリの凱旋門	1961	560 × 770	ペン画	
121	パリのノートルダム寺院	1961	760 × 560	水彩画	
122	パリのムーランルージュ	1961	560 × 380	水彩画	
123	パリのエッフェル塔	1961	735 × 540	水彩画	
124	ベニスのサンマルコ寺院	1961	555 × 760	水彩画	
125	ベニスのゴンドラ風景	1961	540 × 365	水彩画	
126	ベニスのゴンドラ風景	1956	265 × 233	ペン画	
127	ベニスのゴンドラ風景	1956	直径370	大皿	
128	アラスカにて	1956	222 × 288	ペン画	
129	ヨーロッパの壺	制作年不詳	高さ220直径180	壺	
130	皇居前広場 (東京)	制作年不詳	270 × 350	版画	
131	品川の海 (品川)	制作年不詳	270 × 350	版画	
132	川崎大師 (川崎)	制作年不詳	350 × 270	版画	
133	横浜中央通り (横浜)	制作年不詳	270 × 350	版画	
134	第三京浜道路 (保土ヶ谷)	制作年不詳	270 × 350	版画	
135	わらぶき屋根 (戸塚)	制作年不詳	270 × 350	版画	
136	遊行寺 (藤沢)	制作年不詳	270 × 350	版画	
137	こま山 (平塚)	制作年不詳	270 × 350	版画	
138	松並木 (大磯)	制作年不詳	270 × 350	版画	
139	春のお城 (小田原)	制作年不詳	350 × 270	版画	
140	箱根旧道 (箱根)	制作年不詳	350 × 270	版画	
141	三島大社 (三島)	制作年不詳	270 × 350	版画	
142	黄瀬川の下流 (沼津)	制作年不詳	270 × 350	版画	
143	白隠禅師の墓 (原)	制作年不詳	270 × 350	版画	
144	富士 (吉原)	制作年不詳	270 × 350	版画	
145	山のちかい町 (蒲原)	制作年不詳	270 × 350	版画	
146	がけくずれ (由比)	制作年不詳	270 × 350	版画	
147	清見寺 (興津)	制作年不詳	270 × 350	版画	
148	羽衣の松 (清水)	制作年不詳	270 × 350	版画	
149	ゆったりした町 (静岡)	制作年不詳	270 × 350	版画	
150	柴屋寺 (丸子)	制作年不詳	350 × 270	版画	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
151	峠の景色 (岡部)	制作年不詳	350 × 270	版画	
152	人の住む町 (藤枝)	制作年不詳	270 × 350	版画	
153	大井川 (島田)	制作年不詳	270 × 350	版画	
154	牧の原 (金谷)	制作年不詳	270 × 350	版画	
155	小夜の中山 (日坂)	制作年不詳	270 × 350	版画	
156	小さな城 (掛川)	制作年不詳	350 × 270	版画	
157	花の可睡 (袋井)	制作年不詳	270 × 350	版画	
158	天龍川 (磐田)	制作年不詳	270 × 350	版画	
159	砂丘の風 (浜松)	制作年不詳	270 × 350	版画	
160	弁天島 (舞阪)	制作年不詳	270 × 350	版画	
161	関所あと (新居)	制作年不詳	270 × 350	版画	
162	汐見坂 (白須賀)	制作年不詳	270 × 350	版画	
163	さまざまな岩 (二川)	制作年不詳	270 × 350	版画	
164	豊橋の城 (豊橋)	制作年不詳	270 × 350	版画	
165	いなりさまの大将 (豊川・番外)	制作年不詳	350 × 270	版画	
166	泊まりたくなる町 (御油・赤坂)	制作年不詳	270 × 350	版画	
167	町はずれ (藤川)	制作年不詳	350 × 270	版画	
168	矢矧橋 (岡崎)	制作年不詳	270 × 350	版画	
169	八橋 (知立)	制作年不詳	270 × 350	版画	
170	古い家ばかり (鳴海)	制作年不詳	270 × 350	版画	
171	熱田神宮 (名古屋)	制作年不詳	270 × 350	版画	
172	舟でくる町 (桑名)	制作年不詳	270 × 350	版画	
173	石油工場 (四日市)	制作年不詳	270 × 350	版画	
174	冬の寺 (石薬師)	制作年不詳	270 × 350	版画	
175	ふつうの景色 (庄野)	制作年不詳	270 × 350	版画	
176	城あと公園 (亀山)	制作年不詳	270 × 350	版画	
177	本陣の門 (関)	制作年不詳	270 × 350	版画	
178	筆捨山 (坂の下)	制作年不詳	270 × 350	版画	
179	田村神社 (土山)	制作年不詳	350 × 270	版画	
180	大岡寺 (水口)	制作年不詳	350 × 270	版画	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
181	さびしい町 (石部)	制作年不詳	270 × 350	版画	
182	姥ヶ餅屋 (草津)	制作年不詳	270 × 350	版画	
183	瀬田の唐橋 (大津)	制作年不詳	270 × 350	版画	
184	三条大橋 (京都)	制作年不詳	270 × 350	版画	

◆その他資料

1	知人からもらった勲章			遺品	
2	放浪日記	1940~43		遺品6冊	
3	絵日記帳			遺品	
4	放浪中の認識票			遺品	
5	放浪中に使用したリュックサック			遺品	
6	放浪中に使用したゆかた・帯			遺品	
7	母宛に書かれたハガキ			遺品	
8	裸の大将放浪記 全4巻	1979		資料本	
9	山下清 放浪日記	1956		資料本	
10	ソニコンロケット			資料	
11	山下清 日本の風物	1961		資料本	
12	愛用の書物 (ヴァン・ゴッホ)			遺品	
13	愛用の書物 (世界の名画)			遺品	
14	パスポート			遺品	
15	エールフランスのチケット			遺品	
16	ヨーロッパ旅行の土産 (馬の置物)			遺品	
17	ヨーロッパぶらりぶらり (ちくま書房)			資料本	
18	ヨーロッパに行く	1983		資料本	
19	山下清 東海道五十三次	1971		資料本	
20	絶筆となった「しおり」のサイン	1971		遺品	
21	愛用の湯飲み			遺品	
22	愛用の腕時計			遺品	
23	愛用の置き時計			遺品	
24	愛用の8mmカメラ			遺品	
25	将棋の駒			遺品	
26	切手のスクラップ			遺品	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
27	放浪 牢屋から逃げたい	1971		資料本	
28	別冊サンケイ (表紙)	1957		資料本	
29	画集 山下清ひとりだけの旅	1970		資料本	
30	山下清作品集	1956、59		資料本 (2冊)	
31	週刊朝日	1955		資料本	
32	新宿第一劇場 大歌舞伎	1959		資料本	

3. 1. 7. 生誕 100 年記念 高山辰雄展

概 要 大分市出身の高山辰雄（1912～2007）は、東京美術学校日本画科に入学して松岡映丘に師事。ポール・ゴーギャンの伝記本に啓発を受け、戦後まもなく、鮮烈な色彩と形体の簡略化をおしすすめた作風で注目を浴び、日本画と洋画の壁をとりのぞく独自の創作を展開しました。そして、長く日展を中心に作品を発表し、わが国日本画壇をリードする存在として活躍。1972（昭和 47）年に日本芸術院会員となり、1982（昭和 57）年には文化勲章を受章しました。人間、自然、宇宙をテーマに、深い精神性をたたえたスケールの大きい作品は、高い評価を受けています。

本展は、高山辰雄の生誕 100 年を記念して大分市美術館と大分県立芸術会館が初めて共同開催した展覧会で、大分市美術館では従来の枠組みにとらわれない新たな日本画の創造を目指し、果敢に挑戦した、若き日の高山に焦点をあて、画業前半期の作品（日本画 80 点、版画 10 点及び関連資料等）を中心に紹介。芸術会館では生きとし生けるものへの深い共感を崇高な絵画世界へと昇華させた、1970 年代以降の画業後半期の作品を紹介するとともに、1987（昭和 62）年から 1999（平成 11）年までの 13 年間にわたり、月刊誌『文藝春秋』に描いた表紙絵原画全 156 点を特別展示した。

会 期	平成 24 年 12 月 20 日（木）～平成 25 年 2 月 3 日（日） 公開日数 38 日間
主 催	大分市美術館、大分合同新聞社
協 力	大分県立芸術会館、高山辰雄生誕 100 年記念事業実行委員会
後 援	大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム
助 成	芸術文化振興基金
出品点数	日本画 80 点、版画 10 点及び関連資料
観覧者数	7,899 人
観 覧 料	一般 800（600）＜1,400＞円／高大生 600（400）＜800＞円／中学生以下無料 ※（ ）内は 20 人以上の団体料金 ※＜ >内は、共通観覧券の料金 ※共通観覧券で、大分市美術館と大分県立芸術会館の「生誕 100 年記念 高山辰雄展」が観覧できた。
関連事業	■高山由紀子氏トーク 日 時 2 月 2 日（土） 午後 2 時～3 時 場 所 ハイビジョンホール 参加者 158 人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）
日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場 所 企画展示室
参加者 112人

印刷物 ・ポスターB2判・チラシA3（二つ折り）判

関連記事 「生誕100年記念 高山辰雄展 偉業振り返る289点」
『大分合同新聞』12月20日
「生誕100年記念 高山辰雄展を見て<上>」 『大分合同新聞』1月17日
「生誕100年記念 高山辰雄展を見て<中>」 『大分合同新聞』1月24日
「生誕100年記念 高山辰雄展を見て<下>」 『大分合同新聞』1月31日

（担当／大神）

高山辰雄展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	湯泉	1934年	244 × 187	絹本彩色・額装	第15回帝展／大分市美術館蔵
2	立春	1937年	42.8 × 56.8	絹本彩色・額装	第2回瑠爽画社展／大分市美術館蔵
3	月	1938年	32 × 41.5	絹本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵
4	白鷺	1939年頃	各 167.7 × 371.4	紙本彩色・六曲一 双屏風	大分市美術館蔵
5	紫陽花の頃	1941年	125 × 41	絹本彩色・軸装	大分市美術館蔵
6	雨	1941年	116.5 × 70.3	絹本彩色・軸装	第1回一采社展／大分県立 芸術会館蔵
7	夕べ	1942年	104 × 57.3	紙本彩色・軸装	第2回一采社展／大分県立 芸術会館蔵
8	壺	1943年	129.9 × 75.9	紙本彩色・額装	第3回一采社展／大分市美 術館蔵
9	黒いもんぺ	1944年	174.2 × 70.6	紙本彩色・額装	第4回一采社展／大分市美 術館蔵
10	友達	1944年	103.3 × 103.3	紙本彩色・額装	第4回一采社展／大分県立 芸術会館蔵
11	鯉	1944年頃	43.1 × 55.5	絹本彩色・額装	大分市美術館蔵
12	由紀子立像	1945年頃	79.4 × 52	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
13	たべる	1946年	76.1 × 60.9	紙本彩色・額装	第5回一采社展／大分県立 芸術会館蔵
14	浴室	1946年	192.5 × 196.5	紙本彩色・額装	第2回日展／大分県立芸術 会館蔵
15	はだか	1947年	148.5 × 237.5	紙本彩色・額装	第3回日展／大分県立芸術 会館蔵
16	筍	1947年	44.1 × 51.5	紙本彩色・額装	第6回一采社展／大分市美 術館蔵
17	裸婦	1948年	166 × 164	絹本彩色・額装	第4回日展／(財)角川文 化振興財団蔵
18	黒い服の少女	1948年	57.5 × 53.5	絹本彩色・額装	大分市美術館蔵
19	坂道	1948年頃	47.8 × 51	絹本彩色・額装	大分市美術館蔵
20	襟巻	1949年	51.2 × 59	絹本彩色・額装	第8回一采社展／大分市美 術館蔵
21	少女	1949年	185 × 150	絹本彩色・額装	第5回日展／個人蔵
22	赤い服の少女	1950年	49.4 × 57.6	絹本彩色・額装	大分市美術館蔵
23	子	1950年	103.1 × 75.4	絹本彩色・額装	第9回一采社展／大分市美 術館蔵
24	女	1950年	122.2 × 75	絹本彩色・額装	第9回一采社展／大分市美 術館蔵
25	沼	1950年	189.5 × 159	絹本彩色・額装	第6回日展／大分県立芸術 会館蔵
26	四月の頃	1950年頃	54.8 × 59	紙本彩色・軸装	大分県立芸術会館蔵
27	卵	1950年頃	27.2 × 35.9	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
28	静物	1950年頃	48.5 × 56.5	絹本彩色・額装	大分市美術館蔵
29	樹下	1951年	191.5 × 160	絹本彩色・額装	第7回日展／大分県立芸術 会館蔵
30	さるとかに	1951年	各 19.8 × 27.5	紙本彩色・34面	大分県立芸術会館蔵

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
31	夕	1951年	69.5 × 87.8	絹本彩色・額装	第1回芝英会展／大分市美術館蔵
32	赤いセーター	1952年	70.5 × 57.1	絹本彩色・額装	大分市美術館蔵
33	朱樂	1952年	40.1 × 57.1	絹本彩色・軸装	大分市美術館蔵
34	冬瓜	1952年	51.5 × 70	絹本彩色・額装	第2回五都連合展／大分市美術館蔵
35	緑の野に	1952年	59.5 × 71.3	絹本彩色・額装	槐風会展／大分市美術館蔵
36	白菜	1950年代前半	48.8 × 57.9	絹本彩色・額装	大分市美術館蔵
37	月	1953年	121 × 151.5	絹本彩色・額装	第9回日展／大分県立芸術会館蔵
38	百合	1953年	58 × 73	絹本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵
39	雪	1954年	66 × 87.5	絹本彩色・額装	第4回末更会展／大分市美術館蔵
40	朝	1954年	167 × 166.5	絹本彩色・額装	第10回日展／大分県立芸術会館蔵
41	午後	1955年	106 × 206.5	紙本彩色・額装	第11回日展／大分県立芸術会館蔵
42	二匹の仔犬	1955年	58 × 74.5	紙本彩色・額装	第5回末更会展／大分県立芸術会館蔵
43	鶉	1955年	67 × 92.5	紙本彩色・額装	第3回青羊会展／大分市美術館蔵
44	静物	1955年	54.2 × 72.6	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
45	沼にうつる	1955年	48.5 × 72.6	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
46	夕	1955年	64.5 × 93.7	紙本彩色・額装	第3回日本国際美術展／大分市美術館蔵
47	風景	1955年頃	38.4 × 61	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
48	山響	1956年	63.9 × 85.3	紙本彩色・額装	第6回芝英会展／大分県立芸術会館蔵
49	堇とコップ	1956年	42 × 59.5	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
50	猫と玉葱	1957年	55.6 × 77.1	紙本彩色・額装	第16回一采社展／大分市美術館蔵
51	青い空	1957年	41.2 × 57.9	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
52	明けゆく	1958年	55.5 × 76.5	紙本彩色・額装	第17回一采社展／大分市美術館蔵
53	樹間	1958年	135.5 × 211.5	紙本彩色・額装	第1回新日展／大分県立芸術会館蔵
54	一軒の家	1959年	76.1 × 60.9	紙本彩色・額装	第18回一采社展／大分県立芸術会館蔵
55	山	1959年	43.4 × 57	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
56	いんこ	1959年	53 × 72.7	紙本彩色・額装	高山辰雄新作展（兼素洞）／個人蔵
57	実りの時	1950年代後半	41 × 59.2	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
58	暮小径	1950年代後半	40 × 58	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
59	暁暗	1950年代	65.7 × 83.8	紙本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵
60	明ける池畔	1950年代	45.9 × 57.2	紙本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵
61	山晴	1950年代	41.4 × 58.3	紙本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
62	椿と静物	1950年代	53.5 × 74	絹本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵
63	花と田園	1950年代	33.1 × 55	紙本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵
64	鳩	1950年代	41.1 × 56.8	絹本彩色・額装	大分県立芸術会館蔵
65	いんこ	1961年	50 × 73	紙本彩色・額装	第20回一采社展／大分県立芸術会館蔵
66	道	1961年	45.5 × 60.6	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
67	青の夜	1961年頃	38 × 55	紙本彩色・額装	大分市美術館蔵
68	山の音	1962年	60.5 × 92.4	紙本彩色・額装	第10回青羊会展／大分市美術館蔵
69	胡錦鳥のいる静物	1963年	64 × 81	紙本彩色・額装	第13回未更会展／個人蔵
70	夜明け	1965年	41 × 53	紙本彩色・額装	第5回銀二会展／大分市美術館蔵
71	瀬戸内海	1965年	231.5 × 141	紙本彩色・額装	第8回新日展／大分県立芸術会館蔵
72	明ける海	1966年	42.3 × 105	紙本彩色・額装	大分文化会館緞帳原画／大分市美術館蔵
73	凍	1967年	217 × 154.5	紙本彩色・額装	第10回新日展／大分県立芸術会館蔵
74	気	1968年	200.5 × 200.5	紙本彩色・額装	第11回新日展／大分県立芸術会館蔵
75	豊後	1977年	39.5 × 94.5	紙本彩色・額装	大分県立芸術会館緞帳原画／大分県立芸術会館蔵
76	フィレンツェへ出る	1978年頃	32 × 178	紙本墨画・額装	大分市美術館蔵
77	海をのぞむ	1978年頃	33.5 × 175.5	紙本墨画・額装	大分県立芸術会館蔵
78	豊山豊水	1985年	35 × 79.4	紙本彩色・額装	コンパルホール緞帳原画／大分市美術館蔵
79	豊の国の朝	1991年	70 × 300	紙本彩色・額装	大分県立病院ホール陶板画原画／大分県立芸術会館蔵
80	別府湾	1996年	50 × 200	紙本彩色・額装	ビーコンプラザ壁画原画／大分県立芸術会館蔵
81	限りなき大分1 潮の香	1981年	38 × 55	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十景」発行記念展 大分市美術館蔵
82	限りなき大分2 昔を歩く	1981年	39 × 55.8	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十景」発行記念展 大分市美術館蔵
83	限りなき大分3 雨あがる高原	1981年	38.4 × 55.6	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十景」発行記念展 大分市美術館蔵
84	限りなき大分4 水しずか	1981年	39.5 × 55.8	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十景」発行記念展 大分市美術館蔵
85	限りなき大分5 春を待つ	1981年	38.2 × 55	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十景」発行記念展 大分市美術館蔵
86	限りなき大分6 現代のいぶき	1981年	38 × 55	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十景」発行記念展 大分市美術館蔵
87	限りなき大分7 空に映ゆる	1981年	38.1 × 54.5	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十景」発行記念展 大分市美術館蔵

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
88	限りなき大分8 明けゆく川	1981年	38.5 × 54.9	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十 景」発行記念展 大分市美術館蔵
89	限りなき大分9 道を求めて	1981年	37.5 × 54.7	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十 景」発行記念展 大分市美術館蔵
90	限りなき大分10 槌の響	1981年	38.2 × 55.2	紙・リトグラフ	「限りなき大分ーその十 景」発行記念展 大分市美術館蔵

3. 1. 8. 第61回 高文連 美術・書道・写真 中央展

概要 大分県高等学校文化連盟と共催して開催した展覧会。美術・写真展には40校、書道展には42校が参加し、日々の創作活動に取り組む高校生たちの若々しくエネルギー溢る作品を紹介した。

【美術・写真展】

会 期 平成25年2月8日（金）～2月11日（月） 公開日数4日間

主 催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後 援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、
大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、
OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム、シティ情報大分

出品点数 美術34校 200点
写真6校 19点

観覧者数 865人

【書道展】

会 期 平成25年2月14日（木）～2月17日（日） 公開日数4日間

主 催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後 援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、
大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、
OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム、シティ情報大分

出品点数 42校 249点

観覧者数 699人

(担当／大神・岡村)

3. 1. 9. 第47回大分市美術展[公募展]

概要 洋画・版画/日本画/書/写真/彫刻/工芸/デザインにわたる7部門の応募作品を、企画展示室、ホワイエ、常設展示室等で展示し、広く市民に紹介した。

会期 平成25年3月1日(金)～3月24日(日) 公開日数22日

主催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後援 大分県美術協会、アート・ブラザー、国際ソロプチミスト大分、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 486点

観覧者数 5,621人

観覧料 無料

関連行事 ■作品解説

日時 3月3日(日)

午後1時～2時 (書、写真、デザイン部門)

午後2時～3時 (洋画・版画、日本画、彫刻、工芸部門)

場所 各部門展示会場

講師 大分市美術展運営委員

参加者 158人

関連記事 「大分市美術展始まる」

『大分合同新聞』3月2日

(担当/宮崎)

3. 2. 常設展

3. 2. 1. 第1期常設展

平成24年4月17日～7月8日

(常設展示室2 前期：5月27日(日)まで・後期：5月29日(火)から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 滲みと濃淡の世界

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	松本古村・ 福田平八郎他	十四花草果菜の図	1922	51.8 × 180	絹本着色	大分市立荷揚町 小学校旧蔵
2	福田 平八郎	静物	1917	23 × 53.5	紙本着色	
3	福田 平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2 × 41.9	絹本着色	
4	福田 平八郎	緑竹小禽	1926頃	126.7 × 30.8	紙本着色	
5	福田 平八郎	白梅鶯	制作不詳	130.7 × 30.8	紙本着色	
6	福田 平八郎	竹	1942頃	26.3 × 51.5	紙本着色	
7	福田 平八郎	紋鷄	1960代前半	30 × 22.7	紙本着色	
8	福田 平八郎	無花果 紅葉	1940代後半	23.6 × 50.5	紙本着色	
9	福田 平八郎	白梅	制作不詳	26.3 × 23.4	紙本着色	
10	富田 溪仙	歳寒四友	制作不詳	137 × 35	紙本着色	
11	橋本 関雪	江城晚帰図	制作不詳	162.5 × 52	絹本着色	
12	横山 大観	三保乃不二	制作不詳	44.5 × 57	紙本着色	
13	首藤 雨郊	山水図	1933	画120×25.3 書120×21.5	紙本墨画	
14	首藤 雨郊	幽居不知門外事	1938	129 34.2	絹本墨画	浦邊宗紀氏寄贈
15	首藤 雨郊	良寛稚児焚火図	1936	129 × 33.3	絹本着色	柴田 眞氏寄贈
16	高倉 観崖	春秋山水図	大正～昭和 前期	各 115.2 × 25.1	絹本着色	
17	正井 和行	紙雛図	1947	118.5 × 26.7	絹本着色	
18	牧 櫻山	寒牡丹	1928頃	124.2 × 41.7	絹本着色	浦邊宗紀氏寄贈
19	幸松 春浦	空山雪後図	1930代	132.5 × 26.9	紙本墨画	幸松憲一氏寄贈
20	幸松 春浦	清磨呂参宮図	1940代	115 × 33.6	絹本墨画淡彩	
21	幸松 春浦	小禽図	1950代	48.8 × 54.1	紙本着色	橋本祥案氏寄贈
22	幸松 春浦	竹林帰漁図	1950代	91 × 90	紙本墨画淡彩	
23	高山 辰雄	子	1950	103.1 × 75.4	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
24	高山 辰雄	青い空	1957	41.2 × 57.9	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
25	高山 辰雄	山	1959	43.4 × 57	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
26	高山 辰雄	椅子に	1990	116 × 87.5	絹本着色	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
27	高山 辰雄	フィレンツェへ出る	1978頃	32 × 178	紙本墨画	(株)トキハ寄贈
28		高山辰雄愛用遺品 岩絵具・筆等				高山由紀子氏寄贈
29	高山 辰雄	紫陽花の頃	1941	125 × 41	絹本着色	
30	高山 辰雄	朱樂	1952	40.1 × 57.1	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
31	高山 辰雄	山の音	1962	60.5 × 92.4	紙本着色	
32	渡辺 信喜	林檎	1985	167.5 × 184.6	紙本着色	
33	下保 昭	知床染雨	1997	各168 × 372	紙本着色	
34	八田 哲	黒き城(熊本城)	1990	75.1 × 91	紙本着色	
35	中路 融人	爽晨	1984	145.6 × 210.3	紙本着色	
36	箱崎 睦昌	潮声	1991	180 × 540	紙本着色	
37	伊藤 深游木	流れる	1991	220 × 161	紙本着色	
38	今井 文二	薔薇瓶	1982	65 × 45.4	紙本着色	
39	箱崎 睦昌	桜島	1988	210 × 560	紙本着色	
40	岩澤 重夫	潮高々	1960代後半頃	26.6 × 40.2	紙本着色	
41	宮崎 喜恵	あだし野	1990	162.1 × 130.3	紙本着色	宮崎喜恵氏寄贈
42	釘宮 對宕	杉林と塔	1983	45 × 53	紙本墨画	
43	釘宮 對宕	法隆寺	1984	83 × 62	紙本墨画	
44	釘宮 對宕	千鳥	1984	93 × 74	紙本墨画	
45	釘宮 對宕	日月易流	1983	95 × 33	紙本墨画	
46	釘宮 對宕	流水自帰	1977	168 × 62	紙本墨画淡彩	
47	釘宮 對宕	作品A-3	1979	186 × 190	紙本着色	
48	詫間 夢鳳	竹柏勁心	2007	69.6 × 77.6	紙本墨画	詫間文男氏寄贈
49	南 聡	大潮	1996	180 × 360	紙本着色	
50	朝倉 美彌子	燈光	2002	175 × 210	紙本着色	朝倉美彌子氏寄贈
51	平山 郁夫	夜の法起寺	1980	39.2 × 49.5	リトグラフ	
52	露木 恵子	雲に乗って(鈍豆)	2008	194 × 162	紙本着色	露木恵子氏寄贈
53	鈴木 忠実	霧を行く	2002	160.5 × 259.7	紙本着色	鈴木忠実氏寄贈

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期） 「名所絵」展

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
-----	----	-----	----	--------	-------	----

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	土佐 光芳	宇治実景図屏風	江戸中期	172.8 × 383.8	紙本着色	帆足市太氏寄贈
2	住吉 廣行	勿来関・白河関図	江戸後期	各115 × 49.1	紙本着色	帆足市太氏寄贈
3	原田 圭岳	奈古曾之関図	1863	各93.1 × 32.6	絹本着色	帆足市太氏寄贈
4	狩野 安信	四季富士図	江戸前期	各107 × 40.8	絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
5	田能村 直入	四季山水図	1884	196.5 × 84.8	紙本着色	
6	田能村 竹田	浄土寺図	1834	19.2 × 35.8	紙本淡彩	国指定重要文化財
7	作者不詳	洛中洛外図屏風	1640頃	各 108.5 × 273	紙本金地着色	

テーマ (後期) 臼杵の画人たち

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田近 竹邨	松林飛鶴図	1896	128 × 42.5	絹本淡彩	
2	田近 竹邨	観艦式	1895	141.5 × 53.4	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
3	田近 竹邨	桐陰遺興図	1917	170.5 × 52	絹本着色	
4	田近 竹邨	桐陰遺興図	1917	170 × 52	絹本着色	藤原文子氏寄贈
5	田近 竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	絹本墨画淡彩	
6	田近 竹邨	端午節句・御所図屏風	1895	各179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩 (1双)	帆足市太氏寄贈
7	田近 竹邨	題石図・樹下一夢図屏風	1897	各173.5 × 185.6	紙本墨画淡彩 (1双)	帆足市太氏寄贈
8	帆足 杏雨	峻嶺飛泉図・霜林晚霽図	1865	各173 × 52	絹本墨画淡彩・絹本墨画	
9	田能村 竹田	伏水望京図	1823	107.2 × 26.4	紙本墨画淡彩	
10	田能村 直入	羅浮仙女図	明治	114.5 × 36.8	絹本着色	帆足市太氏寄贈
11	草刈 樵谷	春山烟雨図	制作不詳	135 × 33	紙本着色	藤原文子氏寄贈
12	平野古桑	雨後観瀑図	制作不詳	173.3 × 52.2	絹本着色	
13	平野古桑	青山紅樹図	制作不詳	173 × 52.3	絹本着色	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 佐藤敬とその家族

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	秋山庄太郎	女の肖像(山本リンダ)	1974	43 × 32	ゼラチンハーフプリント	
2	秋山庄太郎	女の肖像(古手川祐子)	1982	43 × 28.5	ゼラチンハーフプリント	
3	秋山庄太郎	女の肖像(麻生祐未)	不詳	43 × 29	ゼラチンハーフプリント	
4	秋山庄太郎	女の肖像(荻野日慶子)	1986	40 × 27	ゼラチンハーフプリント	

No.	作者	作品名	制作	寸法 (cm)	技法・素材	備考
5	秋山庄太郎	女の肖像(荻野目洋子)	1985	40 × 26.5	ゼラチンシルハーフプリント	
6	秋山庄太郎	女の肖像(国生さゆり)	1987	40 × 31	ゼラチンシルハーフプリント	
7	秋山庄太郎	女の肖像(酒井法子)	1987	40 × 31	ゼラチンシルハーフプリント	
8	秋山庄太郎	女の肖像(斉藤慶子)	1987	40 × 31	ゼラチンシルハーフプリント	
9	秋山庄太郎	女の肖像(吉田美江)	1987	40 × 31	ゼラチンシルハーフプリント	
10	秋山庄太郎	女の肖像(浅香唯)	1987	40 × 31	ゼラチンシルハーフプリント	
11	秋山庄太郎	女の肖像(松本伊代)	1987	40 × 27	ゼラチンシルハーフプリント	
12	秋山庄太郎	女の肖像(三田寛子)	不詳	40 × 27	ゼラチンシルハーフプリント	
13	秋山庄太郎	女の肖像(立花理佐)	1988	40 × 26.5	ゼラチンシルハーフプリント	
14	秋山庄太郎	女の肖像(工藤静香)	1988	43 × 28	ゼラチンシルハーフプリント	
15	秋山庄太郎	女の肖像(坂上香織)	1988	40 × 27	ゼラチンシルハーフプリント	
16	秋山庄太郎	女の肖像(渡辺美奈代)	1990	48 × 33	ゼラチンシルハーフプリント	
17	秋山庄太郎	女の肖像(牧瀬里穂)	1990	48 × 37	ゼラチンシルハーフプリント	
18	秋山庄太郎	女の肖像(富田靖子)	1990	48 × 33	ゼラチンシルハーフプリント	
19	秋山庄太郎	女の肖像(菊池桃子)	1990	48 × 35	ゼラチンシルハーフプリント	
20	秋山庄太郎	女の肖像(早見優)	1990	43 × 28.5	ゼラチンシルハーフプリント	
21	秋山庄太郎	女の肖像(千堂あきほ)	不詳	40 × 27	ゼラチンシルハーフプリント	
22	秋山庄太郎	女の肖像(井上晴美)	1991	40 × 27	ゼラチンシルハーフプリント	
23	秋山庄太郎	女の肖像(黒木瞳)	1991	43 × 28.5	ゼラチンシルハーフプリント	
24	秋山庄太郎	女の肖像(西村知美)	1991	48 × 36	ゼラチンシルハーフプリント	
25	秋山庄太郎	女の肖像(森尾由美)	1991	48 × 33.5	ゼラチンシルハーフプリント	
26	秋山庄太郎	女の肖像(床嶋佳子)	1992	40 × 26.5	ゼラチンシルハーフプリント	
27	秋山庄太郎	女の肖像(中江有里)	1992	48 × 32	ゼラチンシルハーフプリント	
28	秋山庄太郎	女の肖像(芳本美代子)	1993	40 × 27	ゼラチンシルハーフプリント	
29	秋山庄太郎	女の肖像(渡辺満里奈)	1993	48 × 32	ゼラチンシルハーフプリント	
30	秋山庄太郎	女の肖像(宝生舞)	1993	48 × 33	ゼラチンシルハーフプリント	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 竹のある情景

No.	作者	作品名	制作	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	生野 祥雲斎	白竹一重切花入くいな笛	1960頃	高42.8 径7	竹	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
2	生野 徳三	白竹の籠 萌芽	1981	47×40×35	竹・籐	生野徳三氏寄贈
3	生野 祥雲斎	白竹水月吊華籃	1961頃	19×15×42	竹・籐	
4	生野 徳三	白竹の籠 海宇	1998	高26 径54	竹・籐	
5	生野 祥雲斎	白竹投入華籃	1965頃	高41 径16.5	竹・籐	
6	生野 祥雲斎	紫竹投入華籃	1955頃	高41.5 径14	竹	
7	生野 祥雲斎	紫竹荒編華籃久寿玉 I	1964	高43 径63	竹・籐	

3. 2. 2. 第2期常設展

平成24年9月25日～平成25年1月3日

(常設展示室2 前期：11月11日(日)まで・後期：11月13日(火)から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 特集展示 吉村益信

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	吉村 益信	CUT SEA 3	1973-74	96 × 130.3	油彩、キャンバス	吉村益信氏寄贈
2	石松 健男	火を放つ吉野辰海作品「Danger」2	1960	103 × 67	フォトセログラフィ	
3	石松 健男	火を放つ吉野辰海作品「Danger」1	1960	57 × 38	ゼラチンシルバートプリント	
4	東松 照明	パフォーマンス(材・タダ) 吉村と荒川	1960	40.6 × 28.6	ゼラチンシルバートプリント	
5	東松 照明	パフォーマンス(材・タダ) 吉村と篠原の作品	1960	40.6 × 28.6	ゼラチンシルバートプリント	
6	石松 健男	銀座の吉村益信と赤瀬川原平1	1960	57 × 38	ゼラチンシルバートプリント	
7	石松 健男	銀座の吉村益信と升沢金平2	1960	38 × 57	ゼラチンシルバートプリント	
8	石松 健男	銀座の吉村益信と進駐軍	1960	38 × 57	ゼラチンシルバートプリント	
9	石松 健男	銀座の吉村益信	1960	57 × 38	ゼラチンシルバートプリント	
10	石松 健男	銀座の吉村益信と和服の婦人	1960	57 × 38	ゼラチンシルバートプリント	
11	石松 健男	踊る篠原有司男	1960	103 × 67	フォトセログラフィ	
12	石松 健男	吉村益信と風倉匠 ホワイトハウス	1960	103 × 67	フォトセログラフィ	個人蔵
13	石松 健男	三木富雄 ホワイトハウス	1960	103 × 67	フォトセログラフィ	個人蔵
14	石松 健男	銀座の吉村益信	1960	103 × 67	フォトセログラフィ	個人蔵
15	石松 健男	銀座の升沢金平2	1960	103 × 67	フォトセログラフィ	
16	石松 健男	銀座の吉村益信と升沢金平3	1960	38 × 57	ゼラチンシルバートプリント	
17	石松 健男	銀座の升沢金平と通行中の婦人	1960	38 × 57	ゼラチンシルバートプリント	
18	石黒 健治	日比谷画廊で談笑する作家たち	1960	49.2 × 38	ゼラチンシルバートプリント	
19	石松 健男	吉村益信作品	1960	57 × 38	ゼラチンシルバートプリント	
20	石松 健男	吉村益信とその作品	1960	57 × 38	ゼラチンシルバートプリント	

No.	作者	作品名	制作	寸法 (cm)	技法・素材	備考
21	石松 健男	日比谷画廊の吉村益信	1960	38 × 57	ゼラチンシルハーフプリント	
22	藤倉 明治	ホワイトハウスでのパフォーマンス2	1960	52.8 × 38.3	ゼラチンシルハーフプリント	
23	藤倉 明治	ホワイトハウスでのパフォーマンス3	1960	38.3 52.8	ゼラチンシルハーフプリント	
24	藤倉 明治	ホワイトハウスでのパフォーマンス4	1960	52.8 × 38.3	ゼラチンシルハーフプリント	
25	WILIAM KLEIN	集団ポートレート、街頭の遠望ショット、新宿、篠原、吉村	1961	31.9 × 45.6	ゼラチンシルハーフプリント	
26	WILIAM KLEIN	荒川のアトリエの荒川、吉村、篠原	1961	30.9 × 45.5	ゼラチンシルハーフプリント	
27	WILIAM KLEIN	ボクシングペインティングをする篠原2	1961	31.3 × 45.5	ゼラチンシルハーフプリント	
28	WILIAM KLEIN	ボクシングペインティングをする篠原3	1961	31.3 × 45.5	ゼラチンシルハーフプリント	
29	WILIAM KLEIN	ボクシングペインティングをする篠原5	1961	31.3 × 45.5	ゼラチンシルハーフプリント	
30	WILIAM KLEIN	トロンボーンを吹く吉村	1961	29.9 × 45.6	ゼラチンシルハーフプリント	
31	WILIAM KLEIN	お茶を飲む篠原と吉村	1961	30.9 × 45.6	ゼラチンシルハーフプリント	
32	石松 健男	ビザールの会(全景)	1960	67 × 103	フォトセログラフィ	
33	石松 健男	VOIDISM	1962	58.6 × 50.7	ゼラチンシルハーフプリント	
34	WILIAM KLEIN	アトリエの吉村夫妻	1961	45.6 × 30.4	ゼラチンシルハーフプリント	
35	吉村 益信	タワー・オブ・サダダ	1961	19.5 × 91	石膏、板	廣瀬幸平氏寄贈
36	吉村 益信	殺打駄氏の塔<幽閉されたハレム>	1961	123 × 91	石膏、板	磯崎新氏寄贈
37	吉村 益信	VOID 1、4、7~9	1962/96	80.0×55.0×184.0他	石膏、木	
38	吉村 益信	HOW TO FLY Three steps	1965	54.0×43.0×19.0	樹脂、アクリル他	
39	吉村 益信	HOW TO FLY 0	1964	71.0×56.0×11.3	石膏、アクリル、モーター、パネル	升沢金平氏寄贈
40	吉村 益信	Heads in Transparency	1967	40.0×60.0×35.0	アクリル、材	
41	吉村 益信	トライアングル・メビウス	1969	17.5×70.7×48.5	ステンレス	
42	吉村 益信	大ガラス・ドローイング	1970	51.3 × 72.7	油性インク、パステル、紙	
43	吉村 益信	大ガラス・ドローイング	1970	51.3 × 72.7	油性インク、パステル、紙	
44	安斎 重男	吉村益信	1971	27.9 × 35.6	写真	
45	吉村 益信	豚 ; Pig Lib ;	1994	144.0×59.0×104.0	剥製、プラスチック他	
46	吉村 益信	小豚 ; pig lib ;	1994	72.0×136.0×82.0	剥製、プラスチック他	
47	吉村 益信	脇(群盲撫象より)	1972	99.5 × 70	パステル、紙	
48	吉村 益信	背(群盲撫象より)	1972	106 × 64	パステル、紙	
49	吉村 益信	股(群盲撫象より)	1972	103 × 61	パステル、紙	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
50	吉村 益信	脇皴(群盲撫象より)	1972	90 × 70	パステル、紙	
51	吉村 益信	鼻(群盲撫象より)	1972	71 × 52	パステル、紙	
52	吉村 益信	犀頭(群盲撫象より)	1972	90 × 70	パステル、紙	
53	吉村 益信	白象(群盲撫象より)	1972	71 × 36	パステル、紙	
54	吉村 益信	群盲撫象	1972	53.5 × 108	シルクスクリーン	
55	吉村 益信	CUT SEA(磯波)'73白	1973	33.5 × 44.5	油彩、キャンバス	吉村益信氏寄贈
56	吉村 益信	CUT SEA(磯波)'73青	1973	33.5 × 44.5	油彩、キャンバス	吉村益信氏寄贈
57	吉村 益信	CUT SEA	1973	72.8 × 100	油彩、キャンバス	
58	吉村 益信	CUT SEA 4	1974	97.2 × 162	油彩・キャンバス	
59	吉村 益信	菜の花畑	1974	97.2 × 162	油彩・キャンバス	
60	吉村 益信	PLUS&MINUS ONE DIMENSION イシダイ	1978	46.2 × 60.3	シルクスクリーン	首藤政美氏寄贈
61	吉村 益信	PLUS&MINUS ONE DIMENSION イシガキ ダイ	1975	60.5 × 44.3	シルクスクリーン	首藤政美氏寄贈
62	吉村 益信	触角部分と全体象	1979	193.2 × 260.6	油彩、キャンバス	大分市情報学習 センター
63	吉村 益信	偏執狂 編集上の透 視図 リフレッシュ ウィドー	1978	205 × 334	油彩、キャンバス	
64	吉村 益信	月の影 (L)	1987-88	240 × 240	ミクストメディア	
65	吉村 益信	影体 4	1985	234.0×16.0×3.0	鉛、木、ラバー	磯崎新氏寄贈
66	吉村 益信	宇宙卵	1990-94	37.0×28.0×28.0	カー焼き付け 塗装、鉄	
67	吉村 益信	宇宙卵 2	1990-94	37.0×28.0×28.0	焼き付け塗 装、鉄	吉村益信氏寄贈
68	吉村 益信	クイーン・セミラミ ス	1966	260 × 326	油性アクリル・蛍 光塗料	
69	吉村 益信	ネオン雲プラン 2	1966-67	65.3 × 91	アクリル、蛍光塗 料	吉村益信氏寄贈

■2階ロビー特別展示

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	福田 平八郎	立葵(写生)	不詳	87.4 × 40.4	墨・淡彩・紙	
2	高山 辰雄	花	1964	100 × 65.2	紙本着色	寄託品

■常設展示室2 近世の絵画・南画(文人画) 富春館記念室

テーマ (前期) 天領日田の絵画

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	帆足 杏雨	清溪書屋図	1829	109.2 × 38.5	紙本墨画淡彩	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
2	帆足 杏雨	秋晴晩歩図	1832	50 × 41.4	紙本墨画淡彩	
3	帆足 杏雨	浅絳山水図	1835	123 × 50.5	絹本墨画淡彩	
4	帆足 杏雨	雪溪吟鞭図	1837	143 × 51.7	紙本墨画淡彩	
5	帆足 杏雨	巴峽蜀舩図	1837	143.1 × 51.7	紙本墨画淡彩	
6	帆足 杏雨	設色花鳥図	1841	115.8 × 35.5	絹本墨画着色	
7	帆足 杏雨	松下納涼図	1842	142 × 56.4	絹本墨画淡彩	
8	帆足 杏雨	風雨渡航図	1845	147.8 × 40.5	紙本墨画淡彩	
9	帆足 杏雨	老圃秋容図	1848	154.8 × 57.2	絹本墨画着色	
10	帆足 杏雨	南山松柏図	1851	130.2 × 50.4	絹本墨画淡彩	
11	帆足 杏雨	李青蓮詩意山水図	1854	154.8 × 57.2	絹本墨画淡彩	
12	帆足 杏雨	前後赤壁図	1862	各 136.8 × 32.2	絹本墨画淡彩	
13	田能村竹田 他	書状	1825他	24.3 × 614.8	紙本墨書	
14	田能村竹田	秋溪間適図	1832	176.4 × 48	紙本淡彩	
15	平野 五岳	梅花書屋図	1846	112.5 × 35.5	絹本墨画淡彩	
16	甲斐 虎山	平湖早春図	1948	134.7 × 33.2	紙本墨画淡彩	
17	加納 雨篷	水墨山水図	不詳	44.6 × 67.8	紙本墨画	浦邊宗紀寄贈
18	藤 米岳	竹石霜柯図	1880	112.4 × 30.9	紙本墨画淡彩	

テーマ (後期) 田能村竹田とその交友

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田能村 竹田	鍾馗図	1822	97 × 27.3	紙本墨画淡彩	
2	田能村 竹田	月下芦雁図	1823	149.7 × 330.4	紙本墨画	
3	田能村 竹田	梅花書屋図及題詩	1824	各112.5 × 30.5	紙本墨画淡彩・紙本墨書	
4	伝田能村 竹田	蝶図	文政中期頃	20.2 × 26.3	絹本墨画	
5	田能村 竹田	盆卉図	1833	29.3 × 30.8	紙本淡彩	
6	田能村 竹田	秋景山水図	1828	各22.8 × 41.6	紙本墨画淡彩	
7	田能村 竹田	松鶴図	1828頃	各51.7 × 44.6	絹本着色	
8	田能村 竹田	曲溪複嶺図及題詩	1,832	各172.0 × 31.5	紙本淡彩・紙本墨書	
9	田能村 竹田	漁樵問答図	1834	128.5 × 50.3	絹本淡彩	
10	唐橋世済・脇蘭室	唐橋世済・脇蘭室書簡	江戸時代末期	15.1 × 54.5他	紙本墨書	帆足市太氏寄贈
11	淵上 旭江	叭々鳥図	1777	88.5 × 29.5	絹本墨画淡彩	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
12	淵野 真斎	寿老人図	1822	114.2 × 54.4	紙本淡彩	
13	淵野 香斎	花鳥図	江戸時代後期	101.7 × 29	紙本墨画淡彩	
14	淵野 香斎	田能村竹田像	1826頃	24 × 18.4	絹本淡彩	
15	田能村 竹田	書(端歌)	制作年不詳	43 × 18.5	紙本墨書	
16	帆足 杏雨	梅溪暁艤図	1834	158.5 × 45	紙本墨画淡彩	
17	高橋 草坪	黄葉邨舎図	1822~29頃	128.7 × 48.6	紙本墨画淡彩	
18	渡辺 拈華	仿竹田紙雛図	19世紀前半	95.5 × 29.5	紙本墨画淡彩	
19	渡辺 拈華	仿竹田淡彩山水図	19世紀前半	110.2 × 33.5	紙本墨画淡彩	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 風倉匠展

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	小林 正徳	銀座を歩く作家たち	1960	26.3 × 40.3	写真	
2	小林 正徳	銀座画廊の作家たち	1960	26.3 × 40.3	写真	
3	風倉 匠	窓を結ぶ	1964	130 × 97	油彩・キャンバス	
4	風倉 匠	夜もまた始まる	1964	91 × 73.5	油彩・キャンバス	
5	風倉 匠	ON and OFF	1966頃	71 × 88	油彩・キャンバス	風倉匠氏寄贈
6	安斎 重男	風倉匠	1972	27.9 × 35.6	写真	
7	風倉 匠	クロスカントリー	1991	74 × 53	鉛・木・パル	
8	風倉 匠	FORM EVENT	1976	90.8 × 73	油彩・キャンバス	
9	風倉 匠	Kles's 324	1972-2002	11 × 5.1他	水性絵具・木・石膏外	108点組
10	風倉 匠	アウグスチヌスの時間	1969	193.9 × 97	油彩・キャンバス	
11	風倉 匠	破滅の浄化作用	1973	162.1 × 130.3	油彩・パル 鉛筆・弓・曲 面鏡・キャンバス	
12	風倉 匠	UNTITLED	1994頃	41 × 32	鉛・パル	個人蔵
13	風倉 匠	カバラの空隙	1982頃	37 × 29	銅板・石膏・パル	個人蔵
14	風倉 匠	ニース白書	1992	47.5 × 31.7	シルクスクリーン (6点組)	風倉匠氏寄贈
15	荒木 経惟	風の振子、風倉匠	1996	各17.5 × 各23.1	写真(10点組)	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 生野祥雲斎を知る

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
-----	----	-----	----	--------	-------	----

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野 祥雲斎	波紋	1961	77.9 × 7.5	竹・木・ガラス 繊維	
2	生野 祥雲斎	怒涛	1960	53 × 73	竹・籐	
3	生野 祥雲斎	白竹通筒花入	1935頃	高50.0 径13.0	竹・籐	
4	生野 祥雲斎	白竹一重切華入くいな笛	1953頃	高42.0 径7.3	竹	
5	此君亭工房	笹舟(クリヤー)	昭和後期	5.5 × 7.7	竹・籐	生野徳三氏寄贈
6	此君亭工房	四極盆(大、手付)	1980頃	17 × 24.5	竹・籐	生野徳三氏寄贈

3. 2. 3. 第3期常設展

平成25年1月5日～4月14日

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 特集展示 生誕120年記念 福田平八郎とその交流の画家たち

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	福田平八郎	羅漢寺	1916頃	134 × 54	紙本着色	
2	福田平八郎	瓢箪	1910代前半	31.5 × 34.7	紙本墨画	寄託品
3	福田平八郎	日本娘の顔	1910代頃	22.1 × 14.4	鉛筆、パステル・紙	
4	福田平八郎	静物	1917	23 × 53.5	紙本着色	
5	松本古村・福田平八郎 他	十四花草果菜の図	1922	51.8 × 180	絹本着色	大分市立荷揚町小学校旧蔵
6	小林観爾・福田平八郎 他	果菜図	1921頃	120 × 40.6	絹本着色	
7	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2 × 41.9	絹本着色	
8	福田平八郎・牧皎堂 他	よろこび	1923	137 × 33.8	絹本着色	
9	福田平八郎	罌粟花	1922頃	37 × 63.7	絹本着色	
10	福田平八郎	猫	大正中期	115.8 × 55.7	絹本着色	個人蔵
11	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5 × 41.5	絹本着色	
12	福田平八郎	白梅	1923	145.6 × 42.5	絹本着色	
13	福田平八郎	寒天	1926頃	134.7 × 41.5	絹本着色	
14	福田平八郎	飛魚	1926頃	44.5 × 57.7	絹本着色	
15	福田平八郎	苺帯	1926頃	32 × 381	着色・絹	寄託品
16	福田平八郎	緑竹小禽	1926頃	126.7 × 30.8	紙本着色	
17	福田平八郎	茄子瓜	1936	33.4 × 43.5	紙本着色	
18	福田平八郎	鳳仙花	1932頃	30.5 × 43	紙本着色	
19	福田平八郎	光雪	1933頃	134.5 × 42	紙本着色	
20	福田平八郎	鮎	1934頃	43.6 × 64.5	絹本着色	個人蔵
21	福田平八郎	雉子	1938	134 × 42.2	絹本着色	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
22	福田平八郎	白梅鶯	不詳	130.7 × 30.8	紙本着色	
23	福田平八郎	白梅眼白	1940頃	45 × 65	紙本着色	
24	福田平八郎	紅梅	1941頃	54.5 × 39.2	紙本着色	
25	福田平八郎	冬日	1943頃	53.5 × 39.5	紙本着色	
26	福田平八郎	鮎	1940頃	140.5 × 36	紙本着色	
27	福田平八郎	鯉	1943頃	43.2 × 87.2	絹本着色	
28	福田平八郎	鯉	1939頃	48 × 72	絹本着色	
29	福田平八郎	真鯉	1943頃	49.5 × 73	絹本着色	寄託品
30	福田平八郎	竹	1942頃	26.3 × 51.5	紙本着色	
31	福田平八郎	白梅	1944頃	26.3 × 23.4	紙本着色	
32	福田平八郎・金島桂華	無花果 紅葉	1940代後半	23.6 × 50.5	紙本着色	
33	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61 × 88	絹本着色	
34	福田平八郎	紅葉	1947頃	50 × 67.4	絹本着色	
35	福田平八郎	桃	1947頃	32 × 42.2	紙本着色	
36	福田平八郎	水蜜桃	1950頃	31 × 42.1	紙本着色	
37	福田平八郎	紅白梅	1940代後半	31.5 × 48.5	紙本着色	
38	福田平八郎	鮎	1950	42 × 56	絹本着色	
39	福田平八郎	暖冬	1952頃	46.3 × 66.8	絹本着色	
40	福田平八郎	蜜柑	1956頃	60.6 × 45.5	紙本着色	
41	福田平八郎	桃	1959	33.7 × 44.3	紙本着色	個人蔵
42	福田平八郎	黄鶺鴒	1957頃	29.5 × 42.3	紙本着色	
43	福田平八郎	紋鶺鴒	1960代前半	30 × 22.7	紙本着色	
44	福田平八郎	鮎	1958	48.5 × 75.5	紙本着色	寄託品
45	福田平八郎他	福田平八郎関連資料 (装画本『昔薊』他)	1952 他	27 他 × 27 他	印刷 他	
46	福田平八郎	猫柳	1958	18.8 × 14.4	紙本墨画	
47	小野竹喬・福田平八郎・山口華揚	散華	制作不詳	各12.8 × 8.4	木版画・紙 (3点組)	
48	榊原紫峰	蘆に水禽図	不詳	129 × 27.4	紙本着色	
49	橋本関雪	江城晚帰図	不詳	162.5 × 52	絹本着色	
50	金島桂華	芥子	不詳	46 × 53	紙本着色	藤原文子氏寄贈
51	富田溪仙	歳寒四友	不詳	137 × 35	紙本着色	
52	福田平八郎	藪椿に鶯	1936	27 × 69	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
53	松本古村	芍薬図	1932	124.1 × 32.7	絹本着色	
54	松本古村	風雨渡船図	1930	154 × 145.5	絹本着色	
55	高倉観崖	青緑山水図	1920代	144.8 × 42.1	絹本着色	
56	高倉観崖	春秋山水図	大正～昭和 前期	各 115.2 × 25.1	絹本着色	
57	高倉観崖	薰風洗心	1931	147.4 × 27.9	絹本着色	
58	高倉観崖	四季山水図	1937	各図 143.4 × 53.4	絹本着色	
59	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5 × 35.1	絹本着色	
60	福田平八郎・牧皎 堂、高倉観崖	漁村珍味之図	大正後期	147 × 42.6	絹本着色	
61	牧皎堂	鶴	不詳	111 × 40.6	絹本着色	
62	正井和行	発掘	1992	190 × 160	紙本着色	
63	正井和行	若竹	1972	59.6 × 44.8	紙本着色	大分市立 桃園小学校蔵
64	正井和行	鯨	1971	161 × 220	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ 特集展示 生誕120年記念 福田平八郎とその交流の画家たち

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	福田平八郎・権 藤種男 他	雨郊先生を偲ぶ寄せ書	1946	55 × 91.8	紙本墨画、墨 書	首藤洲宏氏寄贈
2	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921頃	167.8 × 376	綿本着色	首藤洲宏氏寄贈
3	首藤雨郊	山村風景	1912～26	144.4 × 42.7	絹本墨画淡彩	個人蔵
4	首藤雨郊	耶馬溪図	大正後期～ 昭和初期	145.7 × 56.1	絹本着色	
5	首藤雨郊	村の早春	大正後期～ 昭和初期	129.7 × 42.2	絹本着色	
6	首藤雨郊	秋溪独釣図	大正後期～ 昭和初期	135.9 × 42.1	絹本着色	個人蔵
7	首藤雨郊	秋溪間適図	1938	129.6 × 27.2	絹本墨画	個人蔵
8	首藤雨郊	山水図	1933	(画) 120.0 × 25.3 (書) 120.0 × 21.5	紙本墨画 (3幅対)	
9	田能村竹田	暗香疎影図	1832	136 × 57	絹本着色	重要文化財(～2 月17日)
	田能村竹田	澗道石門図	1834	154 × 66.6	絹本着色	重要文化財(2月 19日～)
10	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930	227 × 186	紙本着色	首藤晃良氏寄贈
11	本廣 禮	菊	1937頃	191.6 × 192.8	紙本着色	個人蔵 末松雄洋氏旧蔵
12	本廣 禮	首藤雨郊先生像	不詳	17.5 × 11.6	鉛筆、色鉛 筆・紙	個人蔵
13	首藤雨郊	夢中問答	1937	54.4 × 34	紙本着色	寄託品
14	福田平八郎	蜜柑の花	1937	21 × 33.8	紙本着色	寄託品

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
15	首藤雨郊	秋庭	1938	160.8 × 186.2	絹本着色	
16	首藤雨郊	稚児焚火図	1936	135.3 × 166.1	紙本着色	首藤洲宏氏寄贈
17	首藤雨郊	人物図	1934	(画)134×28 (書)133.8×22.1	紙本着色・紙 本墨書(3幅 共)	個人蔵
18	首藤雨郊	首藤雨郊関連資料一件 (スケッチ帳他)	不詳	38.4 × 26.7他	着色・紙 他	首藤洲宏氏寄贈
19	首藤雨郊他	首藤雨郊関連資料一件 (詩集(書写)他)	1923 他	2.4 × 8.7 他	石 他	首藤洲宏氏寄贈
20	本廣禮他	山中無暦日	不詳	20.5 × 627	墨、着色・紙	寄託品
21	本廣禮他	本廣禮関係資料一件 (制作余禄二他)	1937 他	32.3 × 22他	イノ・紙 他	本田高明氏寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 多様な現代美術の動向

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	草間彌生	Nets	1960	151.1 × 106	油彩・キャンバス	
2	草間彌生	ACCRETION(No.3)	1964	110 × 70	コラージュ	
3	草間彌生	生命への畏敬	1989	194 × 390	油彩・キャンバス	
4	宮脇愛子	作品	1962	163 × 121	油彩・大理石・ パペル	
5	宮脇愛子	作品	1963	181 × 120.5	油彩・大理石・ パペル	
6	巖嘔	バタフライ	1988	46 × 66	リトグラフ	
7	巖嘔	レインボーレイン	1976	192 × 259	アクリル・キャンバス	
8	河原温	COME ON MY HOUSE	1955	42.5 × 64	鉛筆・紙	
9	河原温	印刷絵画－黒人兵	1958	76.4 × 51.8	印画紙	
10	河原温	印刷絵画－No.4「砦」	1969	34.7 × 51.9	印画紙	
11	郭徳俊	風化2002	2002	162 × 430	ミクストメディア	郭徳俊氏寄贈
12	郭徳俊	ブッシュ2001と郭	2001	150 × 105	写真・パペル	
13	大久保英治	△(Forest)	1989	106 × 70	流木・和紙	
14	大久保英治	□(Forest)	1989	98 × 46	流木・和紙	
15	山本富章	ユモレスク(B)	1991	182.7 × 273	ミクストメディア	
16	彦坂尚嘉	P.W.P45 レッド・コ リアン・キー	1981	142 × 10.3	アクリル・木	
17	前田一澄	レッドレリーフ I	2002	259 × 41.7	アクリル・胡粉・木	
18	原口典之	UNTITLED AA-04	1981	122.5 × 11	ポリリタタン	西澤みどり氏寄贈
19	前田信明	VERTICAL AND HORIZONTAL	1997	147 × 4	アクリル、和紙・ 合板	前田信明氏寄贈
20	折元立身	母の大きな靴	1997	各70 × 60	写真(2点組)	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
21	森村泰昌	肖像(9つの顔)	1989	266 × 338	カラー写真、透明アクリル	
22	森村泰昌	魚(玉城Ⅰ)	1990	260 × 210	カラー写真、透明アクリル	

■常設展示室4 竹工藝

テーマ 竹による室内装飾ー丸の内ホテルバンブーグリル

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野 祥雲齋	怒涛	1960	53×73×53	竹・籐	
2	生野 祥雲齋	川	1962	高42 径35	竹・籐	
3	生野 祥雲齋	乱菊	1964	133.5×285×50	竹・籐	
4	生野 祥雲齋	紫竹荒編華籃久寿玉Ⅰ	1964	高43 径63	竹・籐	
5	生野 祥雲齋	紫竹荒編華籃久寿玉Ⅱ	1964	高43 径63	竹・籐	
6	生野 祥雲齋	紫竹荒編華籃久寿玉Ⅲ	1964	高43 径63	竹・籐	

3.2.4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

NO.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001	1200×660×560	ステンレス・スチール線	常設棟1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193×361×16	強化プラスチック	常設棟1F
3	合田習一	WORK' 86-10	1986	182×27×24	木、石、銅線	常設棟1F
4	相武常雄	トルソ1	1995	161.5×95×41	銅	常設棟1F
5	相武常雄	トルソ2	1995	95×161.5×42	銅	常設棟1F
6	朝倉響子	エリカ	1970代	54.4×18×18	ブロンズ	常設棟2F
7	日名子実三	ゴルファー	1920代	47×29×15.5	ブロンズ	常設棟2F
8	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200×1000	アクリル・キャンバス	常設展示室3
9	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001	H163×70×46	ブロンズ	エントランスホール
10	村井進吾	FORM-IV	1992	153×160×159	黒御影石	1F中庭
11	風倉 匠	陰陽学	2000	120×250×120	アルミ合金	企画棟屋上
12	剣持和夫	宇奈月	1993	30×30×800	ブロンズ	企画棟屋外
13	井上一朗	L-MOTION	2000	303×270×210	アルミニウム	企画棟屋外
14	安藤 泉	遊星散歩	1999	660×665×240	純銅板、鍛金	芝生広場
15	原口典之	重力	2003	H79×286×800	厚鋼板・コンクリート	芝生広場
16	佐脇健一	BOLT DOG	2000	73×118×20 他	鉄	チャイルドハウス周辺
17	青木野枝	荒玉	2002	430×390×1740	鉄	散策路
18	朝倉文夫	あこがれ	1958	58×41×40	ブロンズ	企画棟ホワイエ

3. 3 アート・ワンダーランド 2012

おおいたっ！サイコー★—おおいたんアーティストたち—

概要 本展は、子どもたちに、楽しく、興味を持って、美術品を鑑賞してもらうことを目的として開催する展覧会で、10回目となる本展では、大分市美術館所蔵作品の中から、本県出身の主要な美術家に加え、これまで紹介されることの少なかった、首藤雨郊、高倉観崖、幸松春浦、権藤種男等、大分市出身の魅力的な美術家及びその作品や現在大分市で活躍中の美術家及びその作品を中心に紹介した。

会期 7月10日（火）～9月23日（日）

後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

出品点数 100点

観覧者数 53,464人

観覧料 一般 300（250）円／高大生 200（150）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

印刷物 ・ワークシート A3 二つ折り 小学校低学年用 17,000部、高学年
17,000部、中学生用 19,000部

関連記事 「大分の優れた美術家子どもたちに紹介 アート・ワンダーランド」
『大分合同新聞』夕刊 7月12日

（担当/嶋田・岡村）

目録

常設展示室 1 おおいたんアーティストたち（日本画・洋画・版画）

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	福田平八郎	日本娘の顔	1910年代	22.1×14.4	紙、鉛筆、パステル	
2	福田平八郎	果菜図	1921年頃	120.0×40.6	絹本着色	
3	福田平八郎	罌粟花	1922年頃	37.0×63.7	絹本着色	
4	福田平八郎	藪椿に鸞	1936年	27.0×69.0	紙本着色	
5	福田平八郎	紅梅	1941年頃	54.5×39.2	紙本着色	
6	福田平八郎	冬日	1945年頃	53.5×39.5	紙本着色	
7	福田平八郎	黄鵠鶴	1957年頃	29.5×42.3	紙本着色	
8	高山辰雄	日月星辰2001 I	2001年	26.1×32.1	エッチング	
9	高山辰雄	日月星辰2001 II	2001年	26.1×32.6	エッチング	
10	高山辰雄	日月星辰2001 III	2001年	26.1×32.1	エッチング	
11	高山辰雄	日月星辰2001 IV	2001年	26.1×32.0	エッチング	
12	高山辰雄	日月星辰2001 V	2001年	25.4×32.3	エッチング	
13	高山辰雄	日月星辰2001 VI	2001年	26.1×32.0	エッチング	
14	高山辰雄	日月星辰2001 VII	2001年	32.2×26.2	エッチング	
15	高山辰雄	資料類				絵本など
16	高山辰雄	少女	1992年	100.0×75.5	紙本着色	
17	高山辰雄	日月星辰2001 VIII	2001年	32.0×26.0	エッチング	
18	高山辰雄	日月星辰2001 IX	2001年	29.7×22.8	エッチング	
19	高山辰雄	日月星辰2001 X	2001年	31.9×25.9	エッチング	
20	幸松春浦	風雨渡江図	1925年	44.5×120.7	紙本墨画	
21	幸松春浦	竹雀図	1929年	各170.0×370.0	紙本銀地淡彩	
22	幸松春浦	涼宵図	1930年代	55.9×72.3	絹本着色	個人蔵
23	幸松春浦	牧童吹笛図	1930年代	84.8×99.8	絹本着色	
24	幸松春浦	水清涼瑋	1949年	各170.8×185.4	紙本着色	個人蔵
25	幸松春浦	朝涼	1955年頃	49.2×55.4	紙本着色	
26	佐藤 敬	ベラスケス模写	1928年	80×60.5	油彩・キャンバス	
27	佐藤 敬	水の姿勢	1937年	195.0×265.0	油彩・キャンバス	
28	佐藤 敬	浴場	1951年	130.0×160.0	油彩・キャンバス	

29	佐藤 敬	ピアノと子供	1951年	130.0×162.0	油彩・キャンバス	
30	首藤雨郊	初秋山水図	1914年	130.0×33.5	絹本着色	
31	首藤雨郊	耶馬溪図	大正時代	145.7×56.1	絹本着色	
32	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930年	227.0×186.0	紙本着色	首藤晃良氏寄贈
33	福田平八郎、牧皎堂、高倉観	漁村珍味之図	大正時代後期	147.0×42.6	絹本着色	
34	高倉観崖	長江春嵐・空山凍雲	1936年	各143.0×28.0	絹本墨画淡彩	
35	高倉観崖	元政庵の春・石峰寺の秋	1939年	各145.0×27.6	絹本着色	
36	高倉観崖	達磨図	制作年不詳	129.2×26.2	紙本墨画	個人蔵
37	牧 皎堂	山水図	制作年不詳	136.0×32.0	紙本墨画淡彩	
38	牧 皎堂	一品当朝図	制作年不詳	111.0×40.6	絹本着色	
39	松本眞砂雄	美人図	制作年不詳	127.5×36.2	絹本着色	
40	片多徳郎	キンカン	1912年	72.9×53.2	油彩・キャンバス	
41	片多徳郎	自画像	1928年	33.0×23.5	油彩、板	
42	片多徳郎	初夏	1923年	72.8×60.6	油彩、キャンバス	
43	片多徳郎	富士川急流	1931年	126.9×40.5	絹本着色	寄託品
44	片多徳郎	芙蓉蠟螂図	不詳	128.0×41.0	絹本着色	
45	権藤種男	鯉	1950年頃	115.0×33.0	紙本着色	
46	権藤種男	自画像	1935年	32.0×23.0	油彩・板	
47	権藤種男	男性像	1926~30年頃	39.0×30.0	油彩・紙	
48	権藤種男	女性像	1926~30年頃	39.0×30.0	油彩・紙	
49	権藤種男	百合	1927年	44.0×51.0	油彩・キャンバス	
50	権藤種男	桜並木	1930年	45.0×58.0	油彩・キャンバス	
51	権藤種男	収穫時	1934年	88.0×113.0	油彩・キャンバス	
52	権藤種男	府内城	1934年	112.0×87.0	油彩・キャンバス	
53	権藤種男	高崎山遠望	制作年不詳	27.0×38.0	油彩、キャンバス	
54	権藤種男	庭	1949年	70.0×89.0	油彩・キャンバス	
55	武藤完一	由布山	制作年不詳	36.0×45.0	油彩・キャンバス	
56	武藤完一	高崎山遠望(別府春木川にて)	1938年	23.2×32.4	油彩・キャンバス	
57	武藤完一	冬の海(白木にて)	1938年頃	31.0×40.2	油彩・キャンバス	
58	武藤完一	魚住滝	1936年	22.6×19.2	エッチング	

常設展示室2 おおいたんアーティストたち（南画）

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
59	田能村竹田	柳陰捕魚図	1828年頃	118.5×42.5	絹本着色	8月20日まで展示
※	田能村竹田	溪荘趁約図	1828年	118.5×42.5	絹本墨画	8月21日から展示
60	帆足杏雨	梅花山茶花群雀図	江戸時代後期	147.2×57.1	紙本墨画淡彩	8月20日まで展示
※	帆足杏雨	粉團鳳仙戯鳥図	江戸時代後期	147.2×57.1	紙本墨画淡彩	8月21日から展示
61	帆足杏雨	松竹梅書画貼交屏風（甲隻）	1864年	141.6×326.6	紙本墨画・紙本墨書	8月20日まで展示
※	帆足杏雨	松竹梅書画貼交屏風（乙隻）	1864年	141.6×326.6	紙本墨画・紙本墨書	8月21日から展示
62	小栗布岳	花鳥図	1897年	179.6×71.7	紙本墨画淡彩	
63	秦 米陽	寒林独坐図	1927年	128.0×42.0	絹本墨画淡彩	
64	幸松春浦	江南晚秋図屏風	1920年	各137.6×354.2	紙本墨画淡彩	
65	加納雨篷	淡彩山水図	1925年	155.8×36.2	絹本墨画淡彩	
66	白須心華	春景山水	1913年	135.5×51.0	絹本着色	
67	白須心華	鍾馗図	1917年	123.6×34.0	絹本着色	
68	甲斐虎山	富岳瑞雲図	1921年	181.1×94.8	紙本着色	
69	甲斐虎山	匡廬暁翠図	制作年不詳	180.3×96.4	紙本墨画	
70	甲斐虎山	夏冬山水図屏風	1931年	各隻145.0×324.4	紙本墨画淡彩	

常設展示室3 おおいたんアーティストたち（日本画・洋画・版画）

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
71	紙谷義久	雨季 7月	1986年	145.5×145.5	紙本着色	
72	宮崎喜恵	磨崖の佛さん	1999年	160.5×110.5	画布着色	
73	鈴木忠実	飛翔	1993年	162.1×262.0	紙本着色	
74	上野未央	〇5創(いのち)Ⅲ	2005年	181.6×227.3	紙本着色	
75	首藤詔子	絵巻に偲ぶ	1985年	162.1×130.3	紙本着色	
76	脇 正人	1996(A)	1996年	130.3×130.3	油彩・キャンバス	
77	岩尾秀樹	山羊	1990年	181.8×227.3	油彩・キャンバス	
78	廣瀬通秀	アッシジ幻想	1985年	181.8×227.3	油彩・キャンバス	
79	脇坂秀樹	船がある	1965年	97.0×162.0	油彩・キャンバス	
80	脇坂秀樹	建物の丘	1960年	90.9×116.7	油彩・キャンバス	
81	脇坂秀樹	変容する丘	1994年	112.1×162.1	油彩・キャンバス	
82	菅 久	No. 6(河口)	1950年	91.0×116.0	油彩・キャンバス	

83	菅 久	記憶の中の風景／連	1987年	97.0×162.0	油彩・キャンバス	
84	飯尾寿夫	俺はドラゴン(1)	1998年	162.0×227.0	油彩・キャンバス	
85	菅 玲子	バスストップ	1976年	162.1×130.3	油彩・キャンバス	
86	佐藤至良	人と波	2001年	115.0×89.0	木版画	
87	佐藤 昇	瀬戸の丘(陶土)	1979年	112.0×145.0	油彩・キャンバス	
88	寺司勝次郎	城下町	1992年	65.0×50.0	木版画	
89	谷口晶之	萌(円錐賛歌)	1995年	162.0×194.0	黒鉛、ラッカー・キャンバス	
90	児玉成弘	時華-2003.7 青へのプロセス	2003年	194.0×259.0	アクリル、ウレタン樹脂・キャンバス	
91	御手洗賢司	家族	2006年	180.0×180.0	油彩・板、木片	
92	十時 良	空の行方・A	2006年	162.0×162.0	油彩、アクリル、木炭、コラージュ・壁紙、紙(コピー)	

常設展示室4 おおいたんアーティストたち(工芸)

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
93	生野祥雲齋	無双編盛籃	1963年頃	高さ9.0 直径30.0	竹	
94	田辺信幸	櫛目組竹飾籠 「宴」	2003年	高さ43.0 直径36.6	竹・籐	
95	安倍基楽	盛籃「翼揚」	2002年	27.0×34.5× 36.2	竹・籐	
96	生野徳三	無双	1979年	64.0×58.0× 55.0	竹・籐	生野徳三氏寄贈
97	木村 新	盛籃「巨鉢」	1953年	高さ23.0 直径40.8	竹・籐	
98	山口龍雲	花車	2002年	高さ32.0 直径53.0	竹・籐	
99	河合誓徳	釉裏紅 映	1992年	6.0×43.2× 43.2	磁器	
100	下田和泉	風炉先屏風「重ね菱」	1990年	39.0×186.0× 4.5	竹・木	